



ATELIER MOKUBA

A new object can only get old,
while an authentic object settles gently into our daily lives
and deepens its charm with the passing of time.
The difference between the two is that the latter is truly original.
It has no substitute.



ATELIER MOKUBA CATALOG 2015 VOL.2

WWW.SEKIKAGU.CO.JP/MOKUBA/

SEKI FURNITURE CO., LTD.



大川ギャラリー 〒831-0033 福岡県大川市幡保172-3 ビル1F(福家具大川デザインミュージアム内)
TEL.0944-88-3511
新宿ギャラリー 〒163-1062 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー リビングデザインセンターOZONE 5F
TEL.03-3344-3551
横浜ギャラリー 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町1-4 プライムメンズ横濱日本大通 1F
TEL.045-305-6691
大阪ギャラリー 〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋2-14 KDXレジデンス本町橋 2F
TEL.06-6948-5216
神戸ギャラリー 〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート 1F
TEL.078-891-3481
博多ギャラリー 〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉2-1-1 パークアクシス博多 1F・2F
TEL.092-283-3126
天神ギャラリー 〒810-0021 福岡県福岡市中央区今泉1-2-30 天神プレイスEAST棟 1F
TEL.092-717-8500

青山プレミアムギャラリー 〒107-0062 東京都港区南青山2-27-20 CGAビル 1F・2F
TEL.03-6721-1396

¥1,500(税込)



For smile

一枚板とは、一本の木を製材し、一枚の板にした物です。幅が90cmも取れる板というのは、何百年も育ってきた木でなければ中々取れるものではありません。つまり一枚板には、それだけ長い年月をかけて大地で育ってきたストーリーや力強さ、ぬくもりが詰まっています。それを見たり、触れたり、更には第六感で感じたりすることで、人は癒されます。そんな一枚板の製造工場を持つ、「ATELIER MOKUBA」の強みを三点ご紹介します。

一、安心と信頼

世界中から直接丸太の仕入れを行い、産地大川の特性を活かして製材から加工まで一環して行う事で、無駄なコストを最小限に抑える。末永くお使い頂く中で、修理を必要とする場合も自社工場にて対応することが出来る。全国8ギャラリーの納品実績は約15000件。一枚板業界最大級のノウハウを活かし、プロの集団として、お客様の要望に合った最適な一枚を提案する事が出来る。

二、豊富な品揃え

日本の銘木はもちろん、アメリカ、ロシア、アフリカなど、世界中の銘木と呼ばれる木々を取り揃えている。取り扱い樹種は約200種類。お客様の要望に合った物を見付けて頂く事が出来る。自社工場では日本最大級の機械を使い、最大12mまで加工可能なので、幅広いサイズの対応が出来る。

三、提案力

一枚板=和テイストという固定概念をいち早く取り払い、その時代に合ったものを提案している。一枚板以外の商品も豊富に取り揃えているので、ダイニング、リビング、寝室などトータルで空間コーディネート出来る。

木馬にしか出来ないことがあります。

木馬でしか出来ないことがあります。

MOKUBAで感じる何かがあります。

「食事する場」から「家族団欒の場」へ。

一枚板の素敵なかみを、世界にたったひとつのかみを、

わたしたちは世界中に届けていきます。

Contents

02	Concept
08	Line
18	Material
46	Tool
58	Space
82	Professional
96	Gallery
110	Epilogue
112	Maintenance
114	History



ふるさとは、大自然。

命あるもの、呼吸するもの、

そのすべてのふるさとは大自然。

光、土、水、風…そして時間。

・長い歳月をかけて自然の骨みが育んだものには、

受け継がれて行く体温、ぬくもりがある。

視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚、人間が手に入れた五感も、

悠久の時の流れに順応することで培われてきたもの。

太古の昔も、変化を続ける現代も、

ありのままの自然も、躍動する都市も、

壮大なスケールでつながっている。

それを、唯一無二の存在として今に伝えるもの。

一枚板には、ぬくもりが凝縮されている。



ぬくもりは、木の言葉。

最新を纏うものは、古くなる。

本物は、時を経るほどに日常に染み込み、
深い輝きを増していく。

違いは、唯一無二であること、代わるものがないこと。

長い時間を生き抜き、時代をその身に包含する一枚板。

その天寿は、その後も数百年と推測される。

木の生命力を敬う MOKUBA が扱うものは、すべてフェアウッド。

自然倒木や森の成長のために間伐されたものだけを、
世界にふたつとない一枚板に仕上げる。

引き継がれた銘木の息吹といえるぬくもり。

それは、出逢った空間の中で、代々受け継がれる。



もうひとつの年輪。

その木が生きてきた数百年が、リビングにある。

一枚板のテーブルを囲むだけで、家族の心がやすらぐ。

ここで過ごす時間が増えたり、並べる料理にこだわってみたり、

コーヒーの味が美味しい感じたり…。和やかなひとときが積み重なって、

家族の一休感が育まれていく。それもまた、歳月の成せる技。

悠久の時の中で一枚板が刻んできた年輪は、

生活に根を張り、家族の一員となって、

また、新しい年輪を刻み始める。

暮らしの真ん中にある大自然は、

家族の幸せを見守りながら、佇んでいる。

Line

悠久の時間を生きてきた原木は、産地を旅立ち、大川に運ばれ、
家具職人の技と魂で、新たな魅力が磨き出される。
一枚板となった樹木は、それでもまだ生涯の途中。
出逢った家族の心を温め、会話を弾ませ、
置かれた空間の空気を和ませ、そして代々引き継がれていく。
ただひとつのものは、比較されない。
自然のままだから、流行に流されない。
一枚板がもたらすものは、一生もの、それ以上の価値。
この世にふたつとない資産。



Line

01 買付

一枚板となった姿を想像しながら、原木を見極めます。

アメリカ、ガボン共和国、カメルーン…。銘木の情報が入ると世界各地に足を運び、バイヤーの目と感性で厳選し、丸太を買い付けます。MOKUBAには、長年の経験で培ってきた眼力と産地各社との信頼関係によって、自然と優れた丸太が集まります。



02 製材

どの角度で鋸を入れるか、最初の重要な工程です。

運ばれてきた丸太を作業台に載せ、回転させながら鋸を入れる角度を決めます。年輪や木材の状態などを見て、最適な角度を探し出し、全体の焼き方を考えます。焼きながら間隔や角度をさらに調整。木を診る目、長年の経験で培った職人の勘がモノを言う工程です。



Line

03

乾燥

時間をかけます。ここでは時間も職人です。

板の乾燥には2年から長い物で10年以上を要します。製材された板を
積み重ね、まずは自然乾燥。木の水分量を計測しながら調節を続けます。
水分がある程度落ちたら、木材乾燥釜に入れ、含水率を調整して、ようやく
一枚板の仕込みが完了します。



04

切りだし

一枚板のサイズと形が見えてきます。

乾燥が終わると、完成形をイメージして木材をカットします。両端を平行に切りだすためには熟練した技術が必要です。この工程の良し悪しで最終的な製品のクオリティが決まるため、ベテランの職人が担当します。少しづつ店頭に並ぶ一枚板へと近づきます。



Line

05 削りだし

日本最大級のマシンを使い、妥協することなく。

バーチカルミーリングマシンを使い、反っている板を平らにします。MOKUBAのマシンは日本最大級。長さ12000mm・幅1350mmまでの加工ができ、大自然のスケールを損なうことなく一枚板に仕上げることができます。平らになるまで何回も機械に通して削りだします。



06 加工

貴重な銘木のありのままを、お届けするために。

数百年を生き抜いてきた木材には、歴史が詰まっています。木目や節、ヒビなどにも深い味わいがあるため、MOKUBAではその活かし方を検討します。できる限り自然のままで。それも一枚板の大きな魅力。一枚板はお客様のそばで、自然な呼吸を続けます。



Line

07

研磨

一枚板の個性の一端、板のミミの部分も丁寧に。

機械で荒削りした面を、手作業で滑らかに仕上げていきます。木の節や小さな穴は研磨の際に出る木の粉で埋めていきます。特に個性ができるミミ部は、見た目とともに表面の滑らかさも重要です。



08

塗装

美しくあたたかい“世界で一枚”的完成です。

仕上げの塗装にはウレタン塗装とオイル塗装があり塗装の回数が異なります。ウレタン塗装は、塗りと削りを表裏3回ずつ繰り返し、日の細かいヤスリでザラ付きを磨き仕上げます。オイル塗装は、一度塗った後に凹凸をヤスリで削り、再度オイルを塗って完成。世界で一枚のぬくもりの誕生です。



Material

それぞれが唯一の、多様な表情で語りかける。

取扱樹種 200 を超える圧巻のボリューム。

良いモノは買い付ける、良いモノは伝わる。人の感性に訴える。

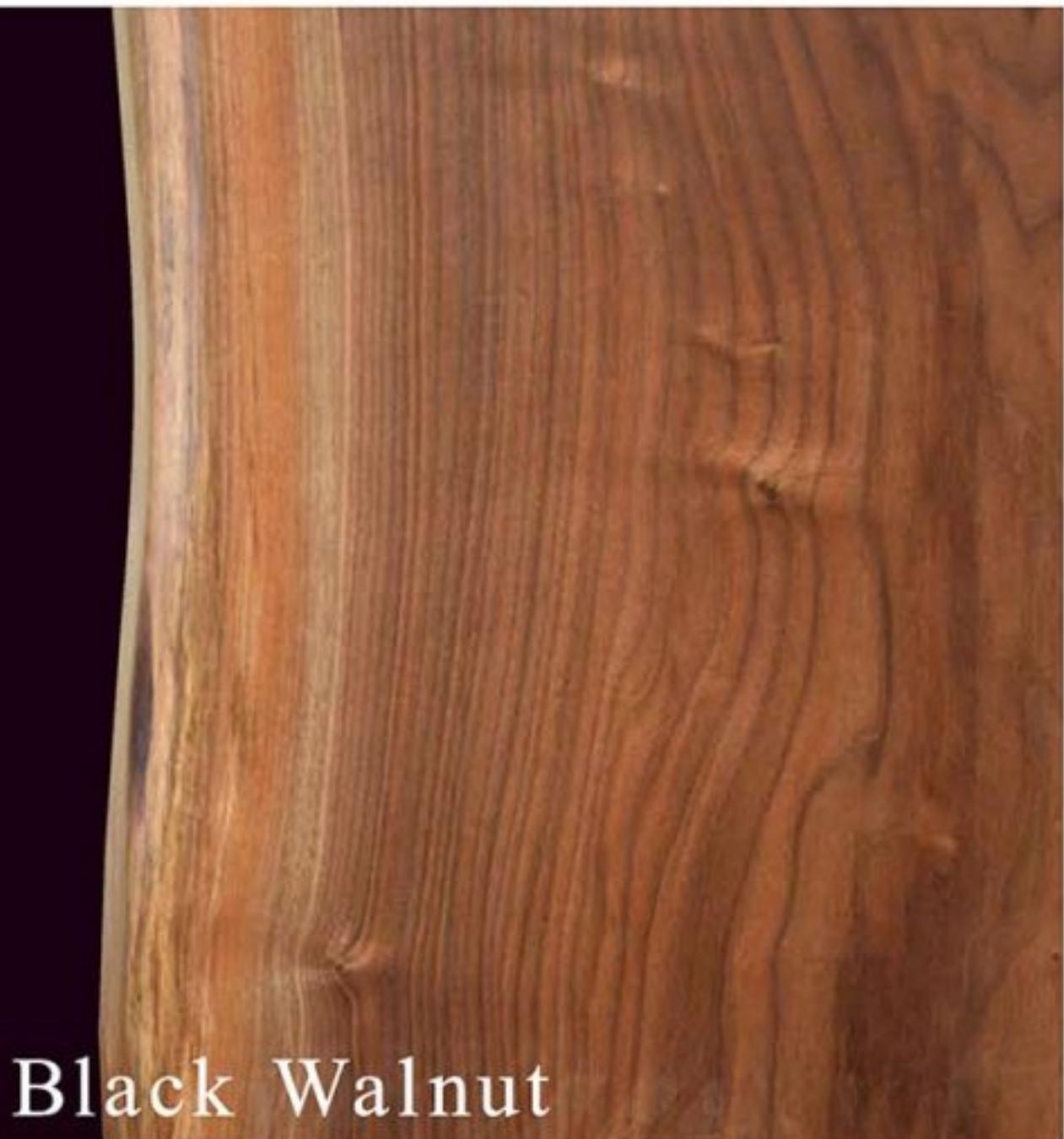
本物を求めるはじめた現代に、MOKUBA の信念が応える。

質も量も犠牲にしない、歳月と自然を凝縮した一枚板には、

本物を知る、本物に触る、本物を手に入れる歓びがある。

言葉や金額を超えたその価値、存在感は、多くの人々にぬくもりを伝える。





Black Walnut

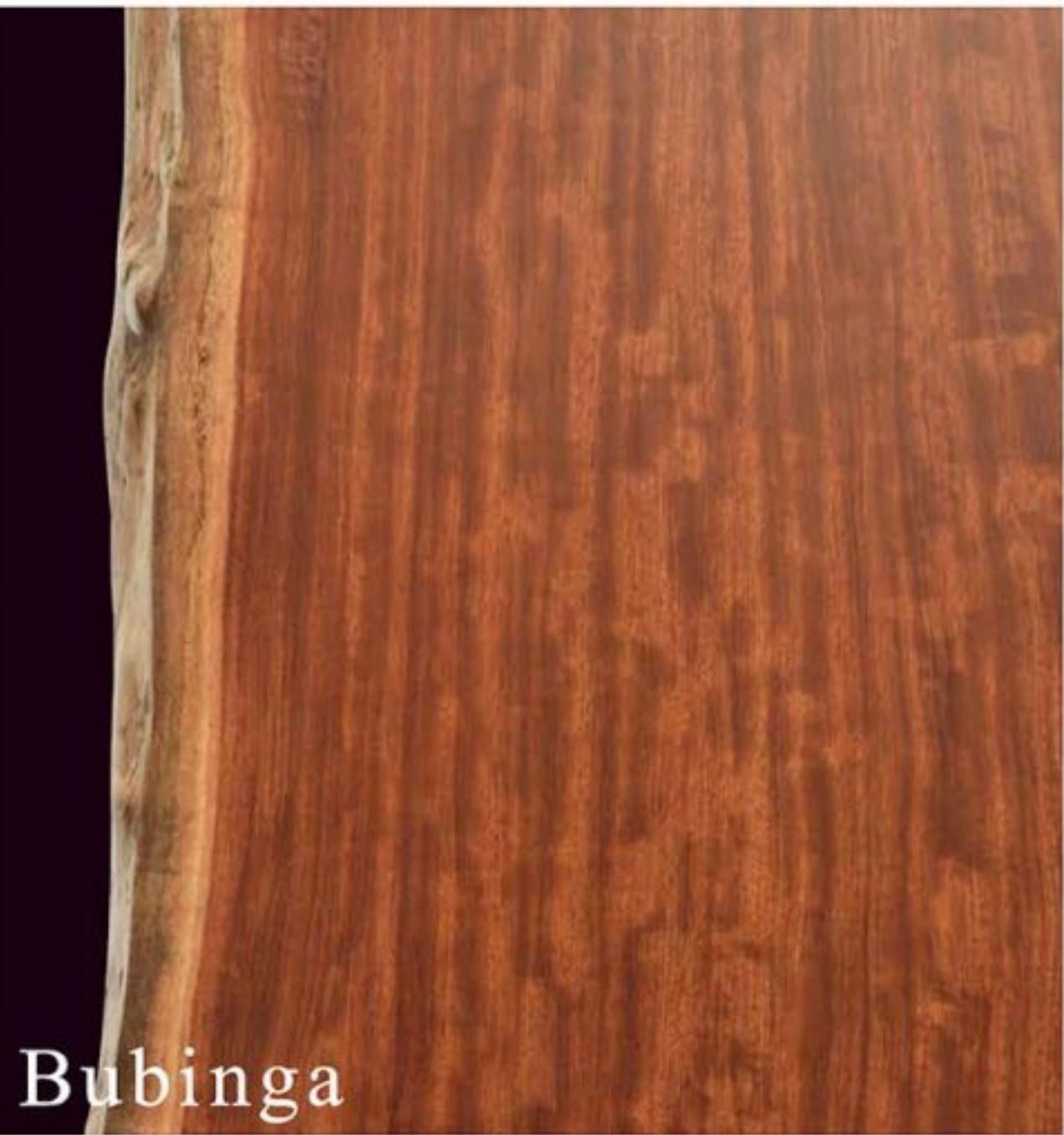


ブラック ウォールナット

世界三大銘木の一つ。心材は褐色から紫赤色、紫黒色で、一般的に色は一様でなく縞状になり、美しい模様が見られる。边材は淡色。肌目は粗、木理はしばしば不規則になり、これが材面の化粧的価値を高める。衝撃に強く強度と粘りがあり、狂いが少なく加工性や着色性も良い。

- 学名/*Juglans nigra*
- 科目/クルミ科、広葉樹
- 産地/米国、カナダ東部 蔵積は非常に少ない
- 性質/やや堅硬 気乾比重0.63
- 用途/家具、キャビネット、楽器、化粧卓板





Bubinga



ブビンガ

心材と辺材の色調差は明らか。心材は桃色、赤褐色で紫色を帯びた不規則な条を持つが、後に赤褐色になる。木理は通直または交錯。乾燥には長時間必要。心材はシロアリなど虫害に強い。製材加工は比較的容易。接着良好。ローズウッドの代用で高級家具等に使用される。

○学名/*Guibourtia spp*

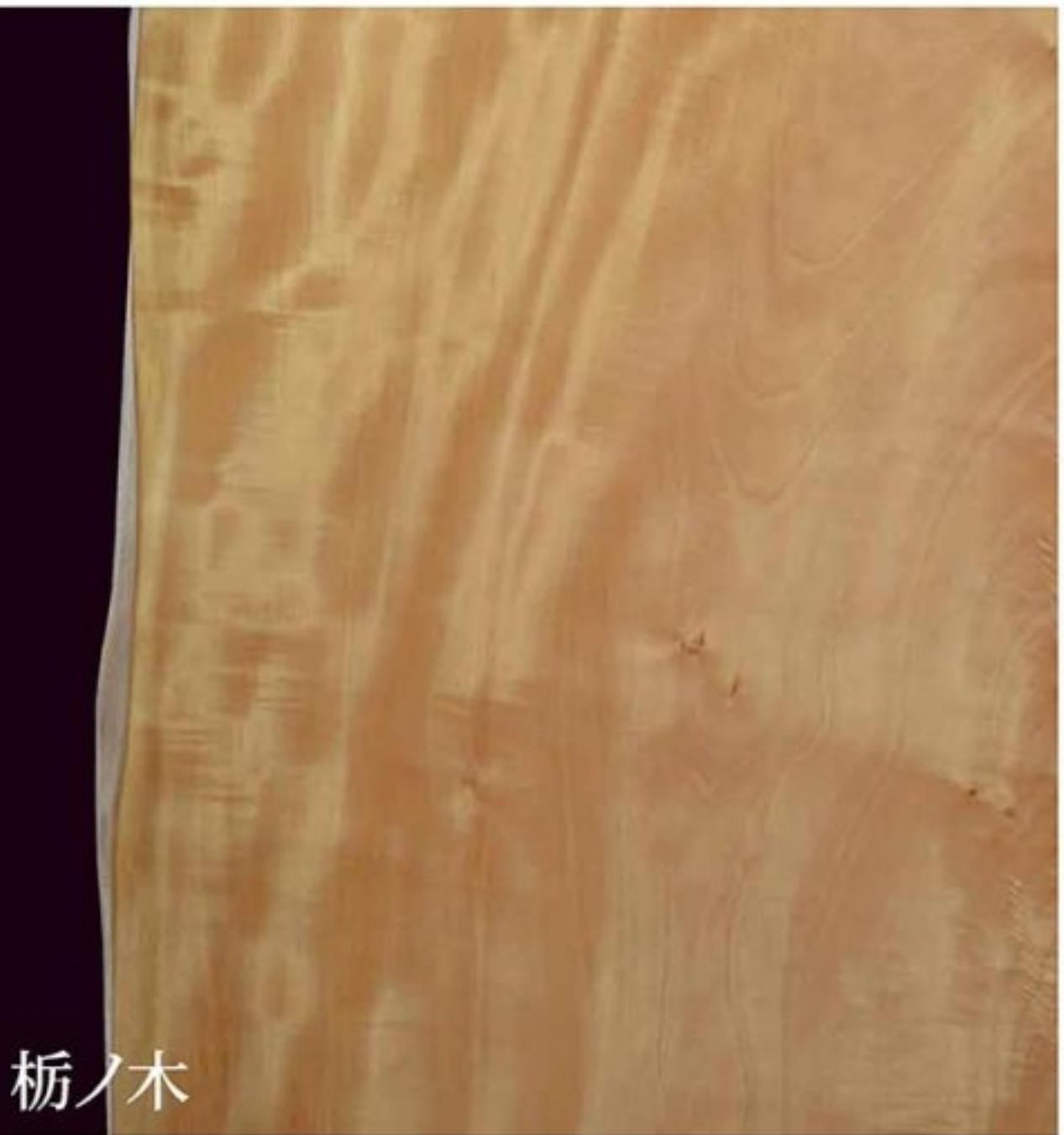
○科目/マメ科

○産地/アフリカ赤道地帯(ナイジェリア南東部～コンゴ)

○性質/重硬 気乾比重0.8～0.96

○用途/家具、キャビネット、化粧單板、象眼、太鼓(日本)





栃ノ木

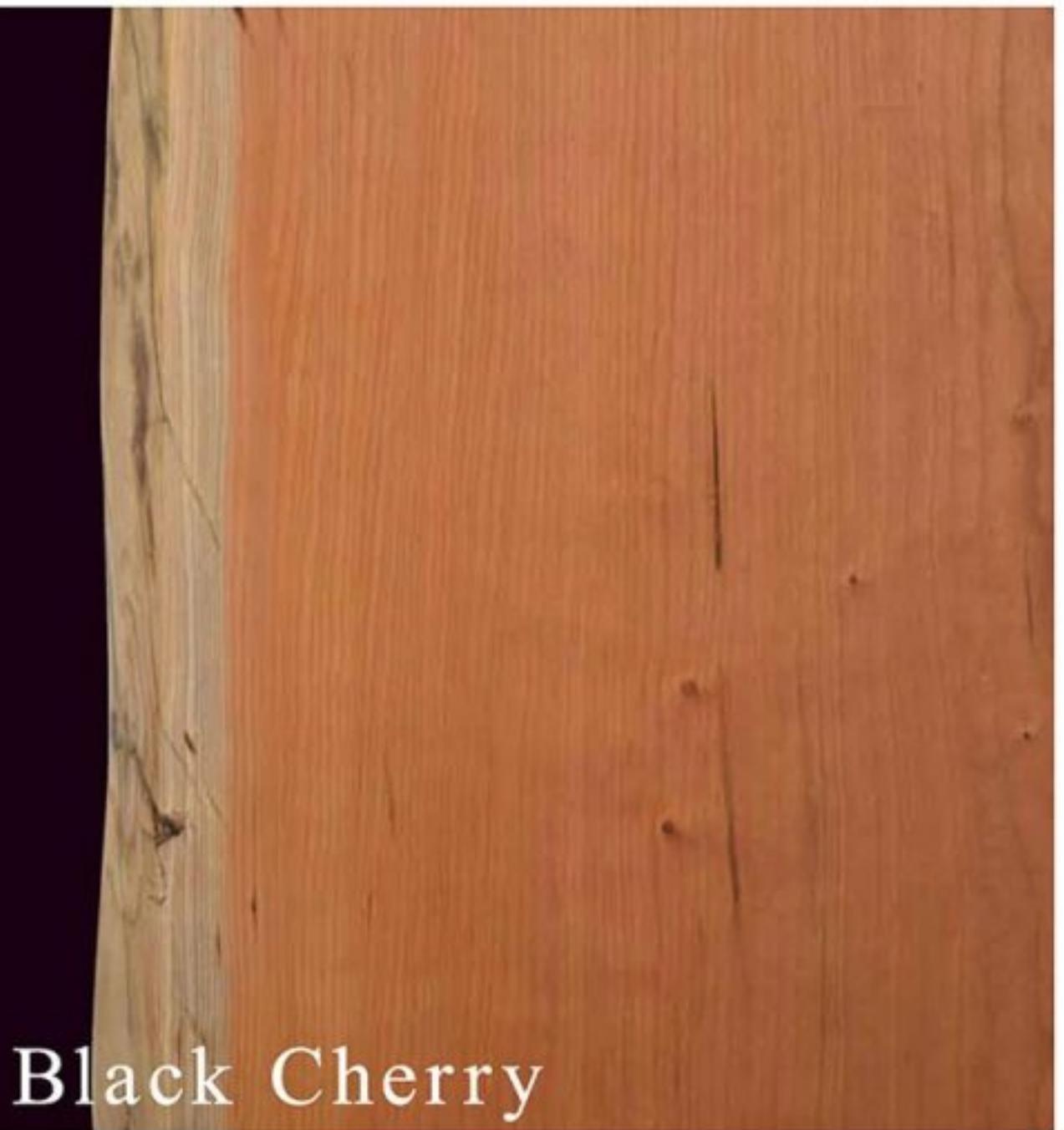


トチノキ

心材と辺材の色は赤みを帯びた黄白色、淡黄褐色。肌目は精で仕上げた材面は綺のような光沢がある。大木の幹にはコブ、凹凸があるため木理が乱れ種々の姿が出る。加工は容易で、仕上がりは良い。木材の要素が層貼状に配列しリップルマーク(さざ波模様)を形成する。

- 学名 / *Adsculus turbinata*
- 科目 / トチノキ科、落葉広葉樹
- 産地 / 九州以北、東北、北海道南部に多い
- 性質 / 軽軟 気乾比重 0.40~0.63
- 用途 / 家具、建築、器具、玩具など





Black Cherry

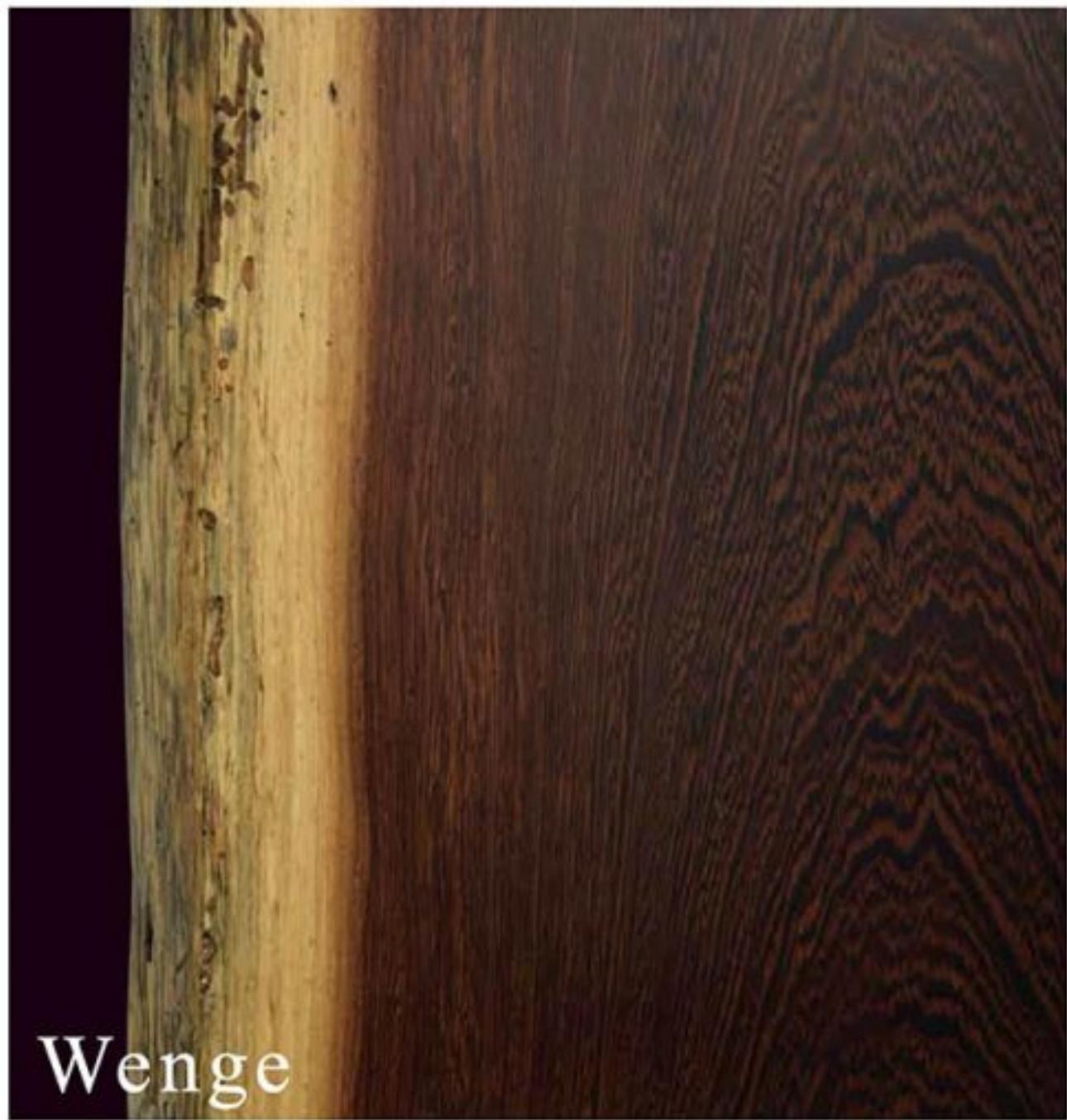


ブラックチェリー

心材は赤褐色、紅褐色で、辺材は白色から淡桃色。使い込むほどに高級感のある艶色に変化することから、古くより高級家具材として利用されてきた。国産サクラ類同様、不規則なやや緑色を帯びた条が出ることがある。加工性が良く、木肌は繊細で表面の仕上がりは美しい。

- 学名 / *Prunus serotina*
- 科目 / バラ科サクラ属、広葉樹
- 産地 / アメリカ東部、カナダ大西洋岸
- 性質 / やや重硬 気乾比重 0.55
- 用途 / キャビネット、楽器、高級家具、床板、鉄床





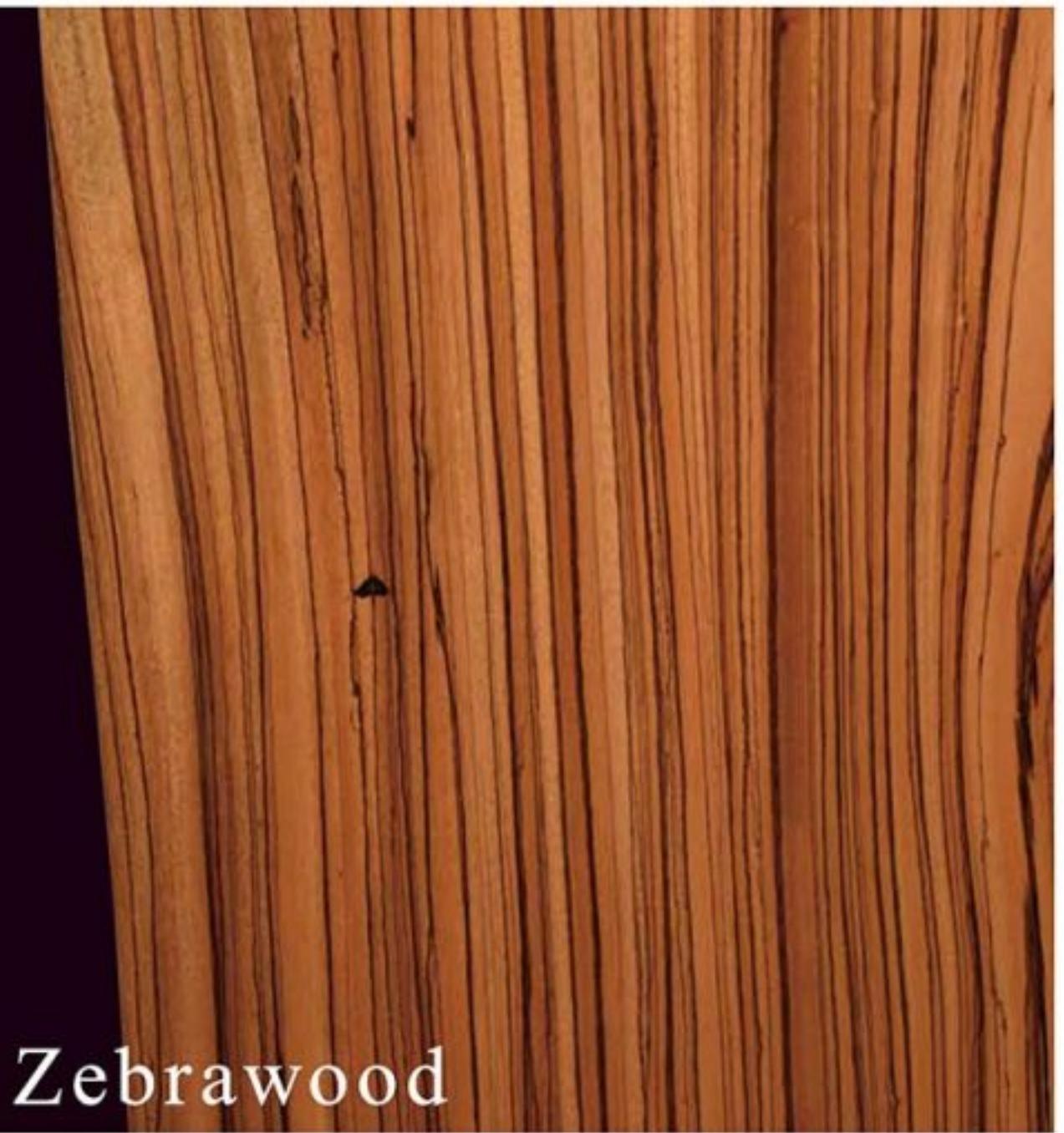
Wenge



唐木三大銘木の鉄刀木(タガヤサン)の代用として使われる。心材は濃褐色で辺材は淡色。心材は淡色の細い縞模様が規則的に配列し、装飾的な価値が高い。木質は重硬かつ強靭で、木理はやや交錯し、木肌は粗い。乾燥は長期間かかり、乾燥後の寸法は安定し、狂いは少ない。耐久性は非常に高く、虫害にも強い。

- 学名/Cassia siamea Lam.
- 科目/マメ科、広葉樹
- 産地/アフリカ(ザイール、カメルーン、ガボン)
- 性質/重硬 気乾比重 0.83~1.00
- 用途/家具、椅子、仏壇、象嵌、化粧用単板、床柱





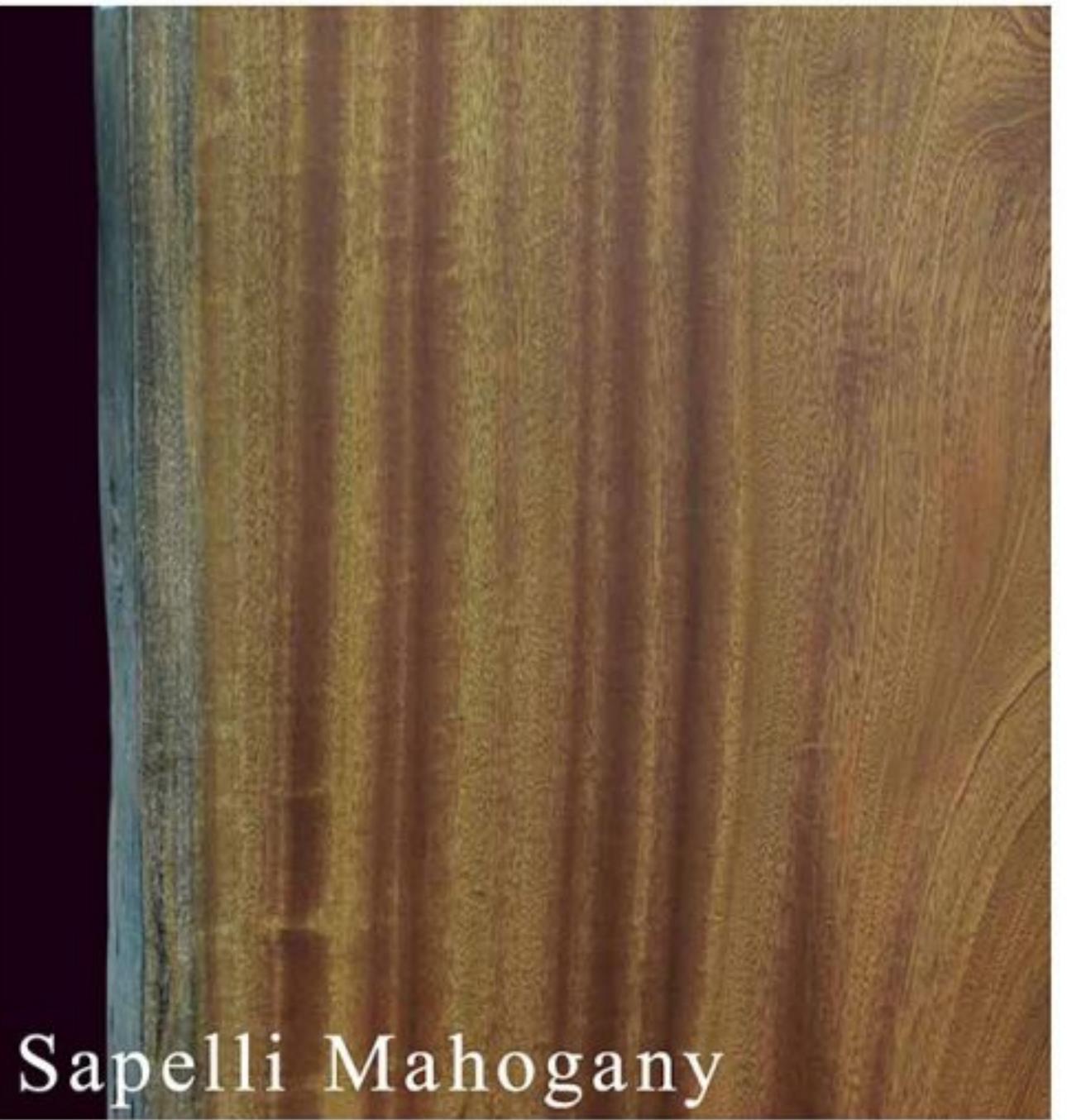
Zebrawood



心材と辺材の色調差は明瞭。辺材は白色で心材は間隔が狭く、淡い黄褐色にほぼ黒色の縞が密に配列し、この独特な縞が名前の由来。肌目は粗で、木理は交錯または波状。生材は臭気を持つ。製材はかなり容易。逆目が出やすく加工は難しい。接着良好。心材は耐朽性が高くシロアリなど虫害に強い。

- 学名/*Microberlinia brazzavillensis*
- 科目/マメ科、広葉樹
- 産地/ナイジェリア～タンザニア等に分布
- 性質/重硬 気乾比重 0.69～0.84
- 用途/家具、キャビネット、化粧板、器具柄、スキー板





Sapelli Mahogany

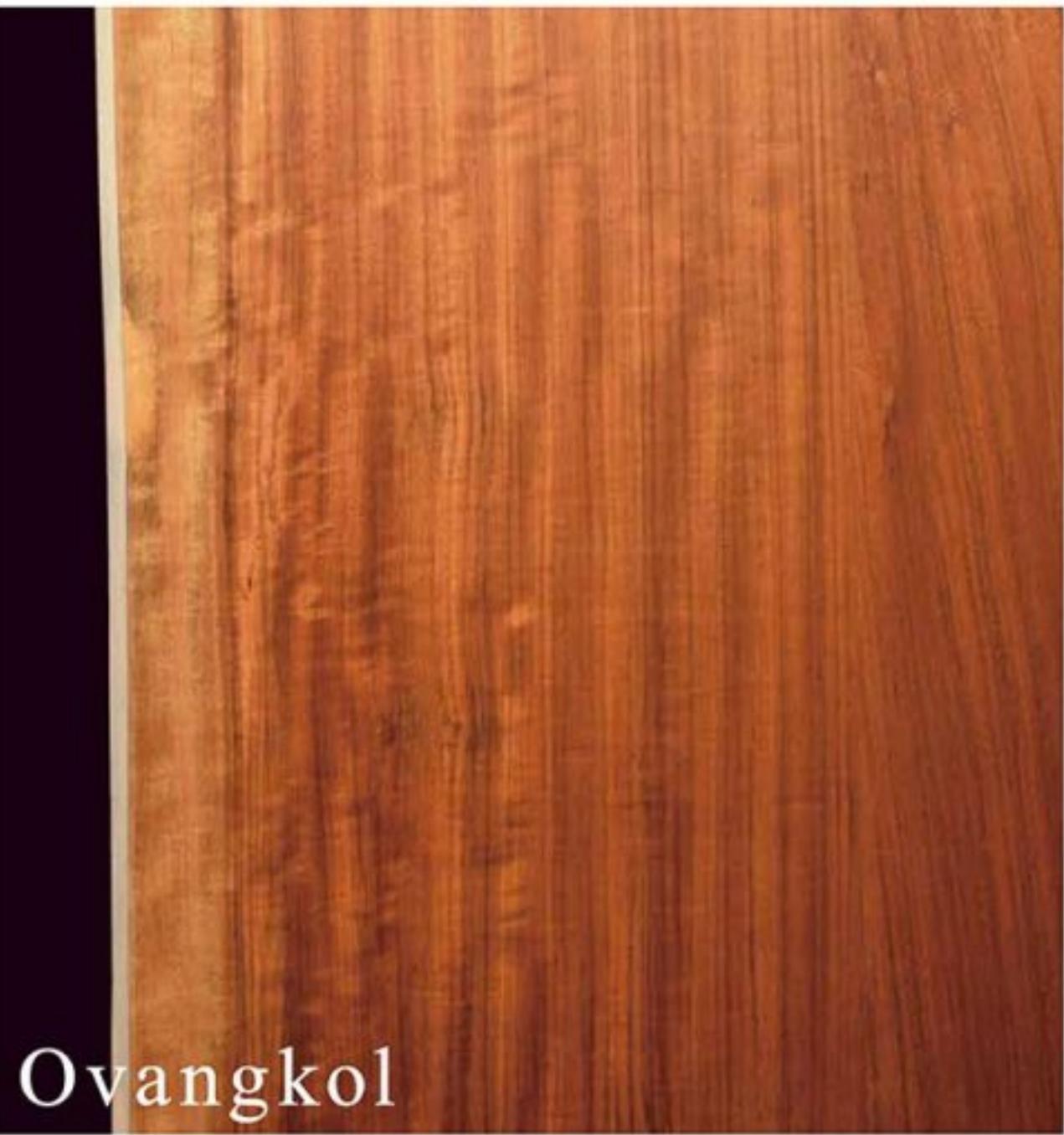


サベリマホガニー

辺材は淡い黄白色で、心材は初め桃色を呈すが、時間の経過とともに赤褐色に変化する。板目面には、柔組織の帯が規則正しく配列した、美しいリボン杢が現れる。木質はやや重硬で、木理は交錯し、両逆目部分は節掛けがやや困難。乾燥には長時間を要するが、乾燥後の狂いは少ない。三大路木マホガニーの代用として使用。

- 学名/*Entandrophragma cylindricum* Sprague
- 科目/センダン科 *Entandrophragma* 属 広葉樹
- 産地/西アフリカ・中央アフリカ・ガーナ・ナイジェリアなど
- 性質/重硬 気乾比重 0.65
- 用途/高級車のダッシュボードやハンドル、シフトノブに伝統的に使用。家具材、彫刻材、楽器、模型、内部装飾材など。





アフリカ産マメ科の広葉樹。心材は、黄褐色またはチョコレート色で、灰黒か黒色の縁。材は重硬で、木理は交錯、肌目はやや粗い。高級家具材、床材、建具、ツキ板など、装飾的な利用価値が高い。ブピングガは同属、また、オバンコールはウォールナットに似た印象をもつ木材である。

- 学名 / *Guibourtia ehie* J. Leonard
- 科目 / マメ科 広葉樹
- 産地 / コートジボアール・ガボンなど
- 性質 / 重硬 肌目はやや粗い 気化比重 0.73~0.85
- 用途 / 高級家具材、床材、建具、ツキ板など





楠

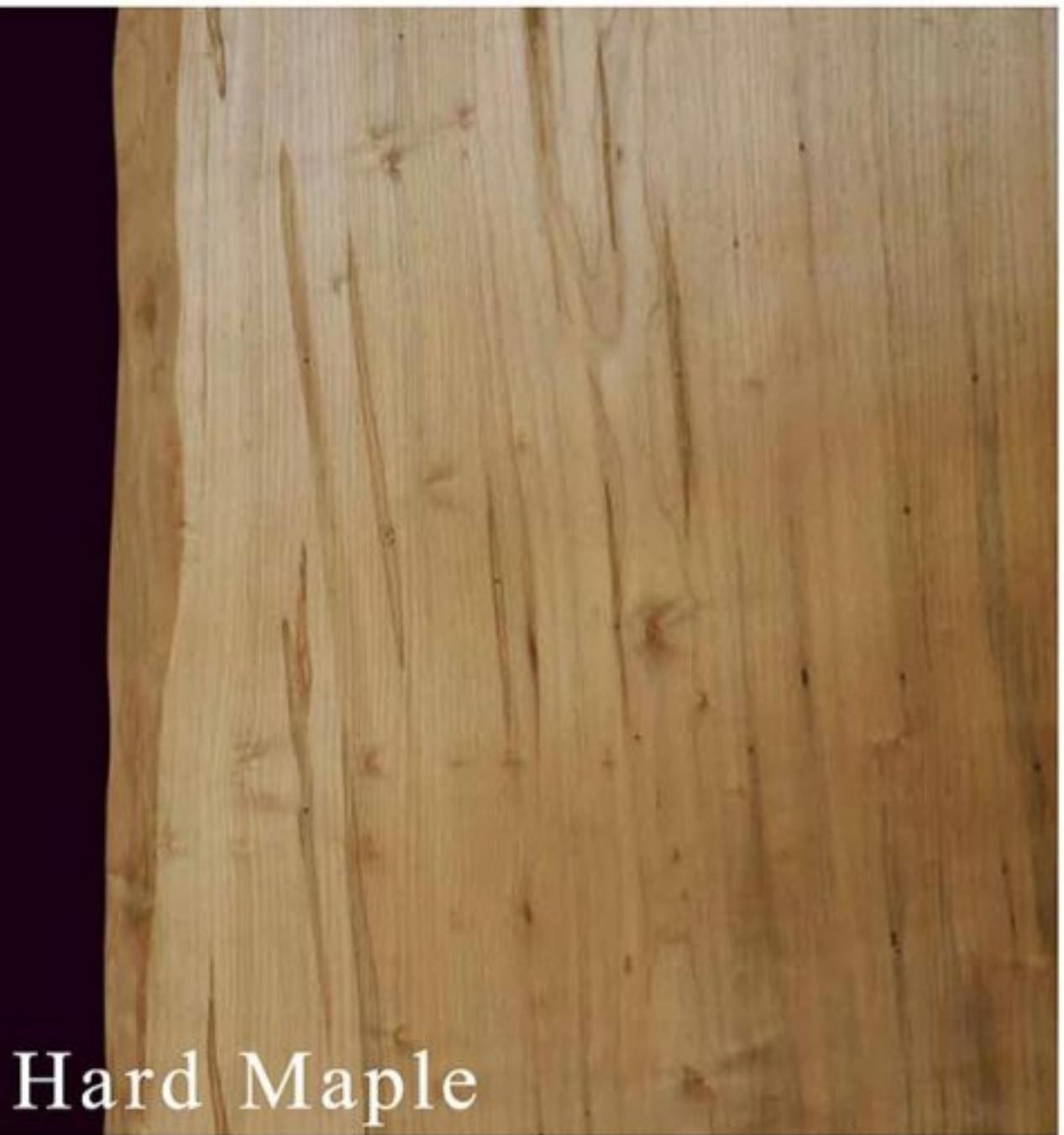


クス

心材と辺材の境界は不明瞭。心材は黄～紅褐色、部分的に緑色を帯び辺材は淡色。強い樟脑の香りを持ち防虫効果がある。肌目は粗。木理は交錯。幹の形が悪く凹凸があるため、木理の乱れにより玉杢、葡萄杢等の美しい杢が現われる。保存性は高く加工は容易か中庸、仕上がりは中庸。

- 学名/*Cinnamomum camphora*
- 科目/クスノキ科、広葉樹
- 産地/本州中部～九州、台湾、中国、インドシナ
- 性質/やや軽軟 気乾比重 0.41～0.69
- 用途/寺社建築、楽器、箱、彫刻、旋作、木舟





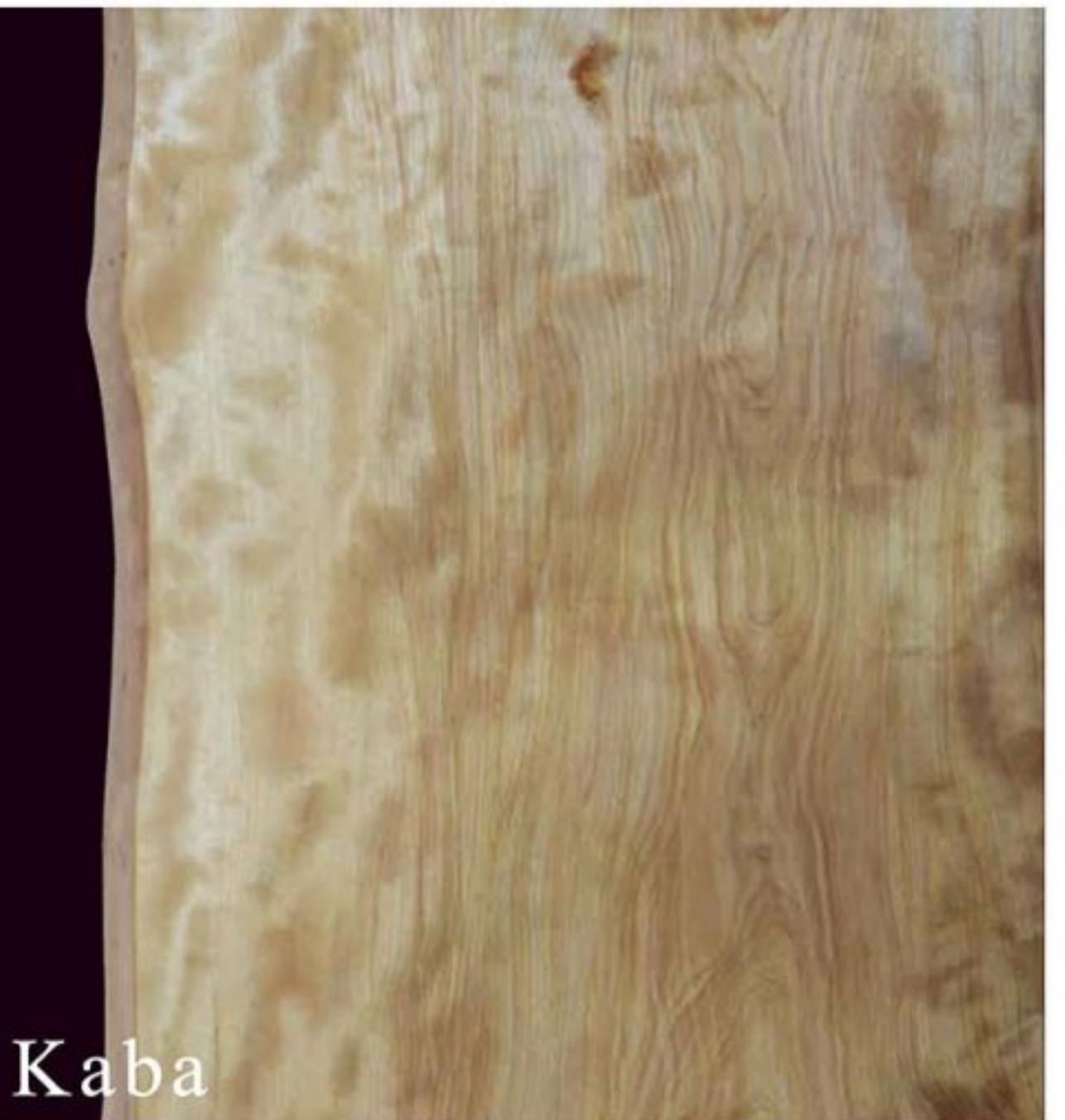
Hard Maple



メープルシロップが採れる樹。邊材は淡い灰白色、心材は灰色を帯びた黄褐色。肌目は緻密。削る際に逆目がおきやすい。加工はやや難いがステインやつや出し加工で美しく仕上がる。接着性も良い。バリー・ボンズが愛用のメープル材のバットで年間73本塁打の新記録をマークして以来、バット素材として引っ張りだこになっている。

- 学名/Acer saccharum
- 科目/カエデ科 落葉広葉樹
- 産地/カナダ及びアメリカ北東部。
- 性質/重硬 気乾比重 0.70
- 用途/家具材、床材、楽器材、建築材、ボーリングのレーンやピンなど。バットにも使用





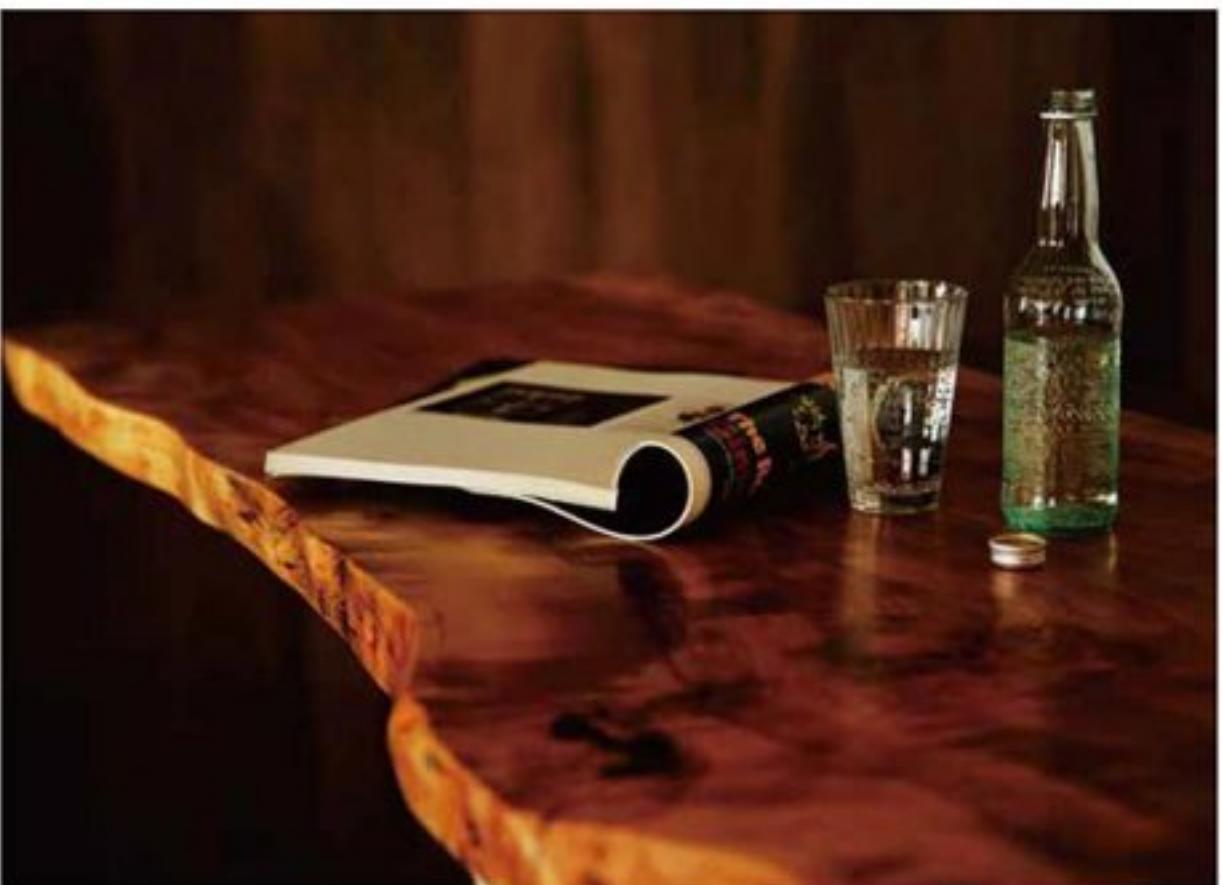
Kaba



カバ

心材は淡紅褐色で辺材は黄白色で辺心材の境目は明瞭。早材と晩材の差が少ないため年輪は明らかではない。肌目は細く、木質は均質で重硬で耐摩耗性があり平らな面をいつまでも保持できる。色の変化は無く、木理の乱れもなく仕上げは良。表面を粉やガムに含まれるキシリトールは、白樺の樹液に含まれる天然の甘味料。

- 学名 / *Betula platyphylla Sukatcev Japonica*
- 科目 / カバノキ科 広葉樹
- 産地 / 北海道から本州北中部
- 性質 / 重硬 気乾比重 0.50~0.78
- 用途 / 家具・床板・合板など



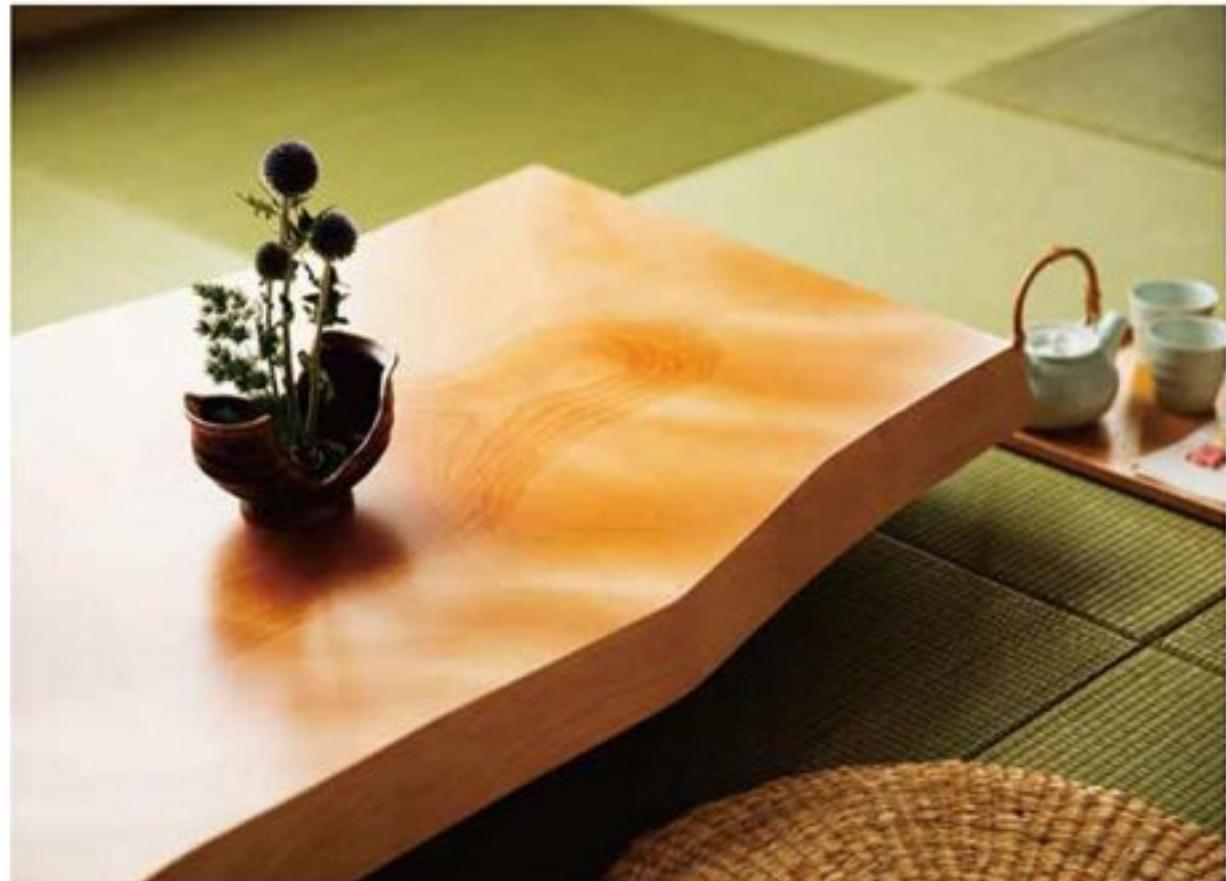


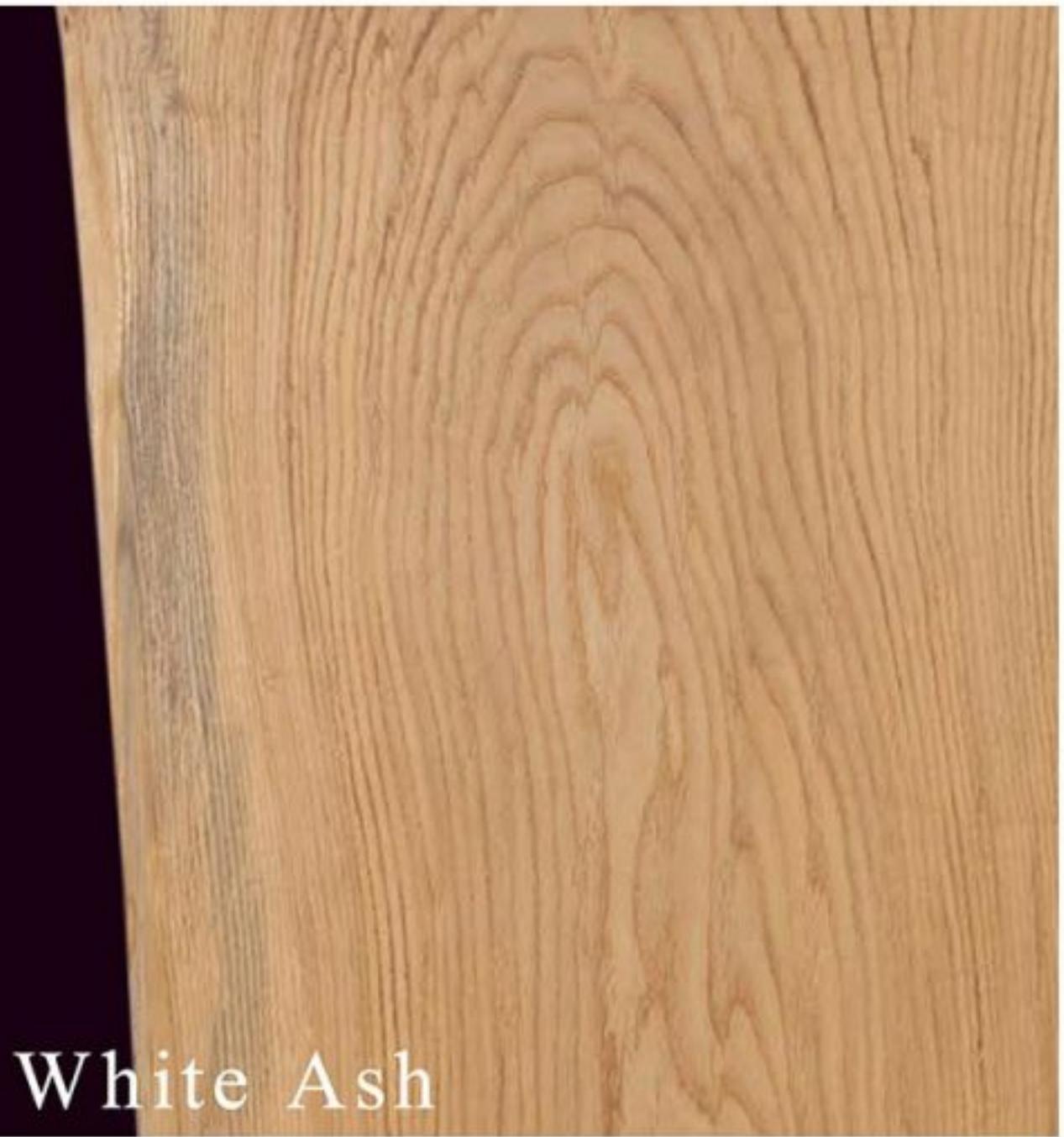
真 樺



カバの女王様。心材と辺材の境界は明らかで心材は淡紅褐色、辺材は黄白色。年輪は不明瞭、肌目は精。均質重硬で耐摩耗性があり平らな面を長く保持できるので、体育館の床など用途は広い範囲に及ぶ。保存性、加工性は中庸。仕上がり面は良好。均一な材面を持つことが特徴。近年入手が難しくなっている。

- 学名 / *Betula maximowicziana*
- 科目 / カバノキ科、広葉樹
- 産地 / 日本、南千島
- 性質 / 重硬、気乾比重 0.50~0.78
- 用途 / 洋家具、建築内装、床材、合板、詰木等





White Ash



日本のタモに類似。邊材は白色、心材は灰褐色から淡褐色や、褐色の条が入った薄黄色までさまざま。適度に堅く、耐久力に富む。加工性も良く、釘やネジの保持力や接着性にも優れる。乾燥はしやすく、ステーム曲げにも適している。ステインや艶だし加工で美しく仕上がる。

- 学名/*Fraxinus americana*
- 科目/モクセイ科トネリコ属の広葉樹
- 産地/北米全域に生育し、中東部に多い。
- 性質/重硬 気乾比重 0.69
- 用途/野球のバットやスキー板などの運動具材として使用される。家具材、造作材、器具材、ベニヤ材、土木材などにも使用。



Tool

一枚板を支える脚、くつろぎ感をもたらす椅子も、
上質な生活に欠かせないツール。
求められるクオリティは、モダンであり、堅牢であること。
デザイン性は言うまでもなく、材質や色合い、手触りにも、
時間をかけて拘り抜いた逸品の質感。
直線や曲線を巧みに組み合わせた意匠が、
日々の質感を高めるアクセントとなる。



Tool



Tool



兼用脚
(写真はBKタイプ)
[W600×D300×H650]



座卓時



ダイニング時
アクリル脚
[W550×D230×H650]



ローテーブル時



ダイニング時(写真はBKタイプ)



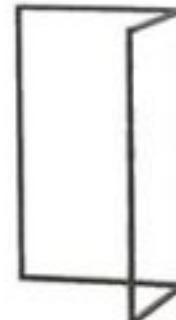
ローテーブル時



ケージスチール脚
(写真はBKタイプ)
[W600×D300×H650]



鉄脚パイプ
(写真はBKタイプ)
[W650×D320×H650]
○材質/鉄
○塗装/クリア塗装(鏡止)
○対応色/ブラック・ホワイト・シルバー
※テーブル時の高さ650mm+天板の厚み
※サイズ別注対応可能



L型鉄脚
(写真はBKタイプ)
[W400×D400×H650]
○材質/鉄
○塗装/クリア塗装(鏡止)
○対応色/ブラック・ホワイト・シルバー
※テーブル時の高さ650mm+天板の厚み
※サイズ別注対応可能



ダイニング時
ブイスチール脚
[W600×D300×H650]



ローテーブル時

○材質/スチール
○塗装/粉体塗装
○対応色/ブラック・ホワイト・クリア
※ダイニング時の高さ650mm+天板の厚み
※ローテーブル時の高さ300mm+天板の厚み
※サイズ別注対応可能
※デスク、カウンター使用可能



T型脚
[W400×D160×H300]
[W550×D160×H300]
○材質/アッシュ材
○塗装/ウレタン塗装
○対応色/ブラック
※テーブル時の高さ300mm+天板の厚み
※サイズ別注対応可能



CTコンビスチール脚
(写真はBKタイプ)
[W480×D240×H350]
○材質/スチール
○塗装/粉体塗装
○対応色/ブラック・ホワイト・クリア
※テーブル時の高さ350mm+天板の厚み
※サイズ別注対応可能



T型鉄脚パイプ
(写真はBKタイプ)
[W500×D160×H300]
○材質/鉄
○塗装/クリア塗装
○対応色/ブラック・ホワイト・シルバー
※テーブル時の高さ300mm+天板の厚み
※サイズ別注対応可能

Tool



Tool



Tool



PP58
ダイニングチェア
[W580×D480×H720] [SH420]
○材質/アッシュ材
○塗装/ソープフィニッシュ ■座面各色有り
※Designed by Hans J.Wegner
※Crafted by PP Möbler



PP68
ダイニングチェア
[W580×D470×H720] [SH420]
○材質/オーク材
○塗装/ソープフィニッシュ
※Designed by Hans J.Wegner
※Crafted by PP Möbler



PP701
ダイニングチェア
[W630×D460×H700] [SH430]
○材質/アッシュ材 ○革張り
○塗装/ソープフィニッシュ ■座面各色有り
※Designed by Hans J.Wegner
※Crafted by PP Möbler



ソード肘付
ダイニングチェア
[W620×D620×H1000] [SH430]
○材質/オーク材(イカスミ色) ○塗装/ウレタン
■座面各色有り
※Made in Japan



ソード肘無
ダイニングチェア
[W480×D620×H1000] [SH430]
○材質/オーク材(イカスミ色) ○塗装/ウレタン
■座面各色有り
※Made in Japan



クレール
ダイニング アームチェア
[W568×D547×H800] [SH420]
○材質/ウォールナット材 ○革張り
○塗装/オイル
※Made in Japan



クレール
ダイニング サイドチェア
[W510×D560×H760] [SH420]
○材質/ウォールナット材 ○革張り
○塗装/オイル
※Made in Japan



クレール
ダイニング ハイバックチェア
[W448×D560×H915] [SH420]
○材質/ウォールナット材 ○革張り
○塗装/オイル
※Made in Japan



ハリマ肘付
ダイニングチェア
[W445×D565×H995] [SH430]
○材質/ウォールナット材 ○塗装/ウレタン
■板座有り ■座面各色有り
※Made in Japan



ハリマ肘無
ダイニングチェア
[W445×D565×H995] [SH430]
○材質/ウォールナット材 ○塗装/ウレタン
■板座有り ■座面各色有り
※Made in Japan



スwinging
ダイニングチェア
[W640×D590×H780] [SH430]
○材質/ウォールナット材 ○革張り
○塗装/オイル
※Made in Japan



スリット肘付
ダイニングチェア
[W455×D530×H770] [SH440]
○材質/チェリー材 ○塗装/オイル
■フレーム・座面各色有り
※Made in Japan



スリット肘無(板座)
ダイニングチェア
[W515×D530×H770] [SH440]
○材質/ウォールナット材 ○塗装/オイル
■フレーム・座面各色有り
※Made in Japan



セルボワイド肘付
ダイニングチェア
[W510×D570×H750] [SH430]
○材質/ウォールナット材 ○塗装/ウレタン
■座面各色有り
※Made in Japan



セルボワイド肘無
ダイニングチェア
[W510×D570×H750] [SH430]
○材質/ウォールナット材 ○塗装/ウレタン
■座面各色有り
※Made in Japan



アルコ
ダイニングチェア
[W480×D560×H790] [SH430]
○材質/ウォールナット材 ○塗装/ウレタン
■座面各色有り
※Made in Japan

Space

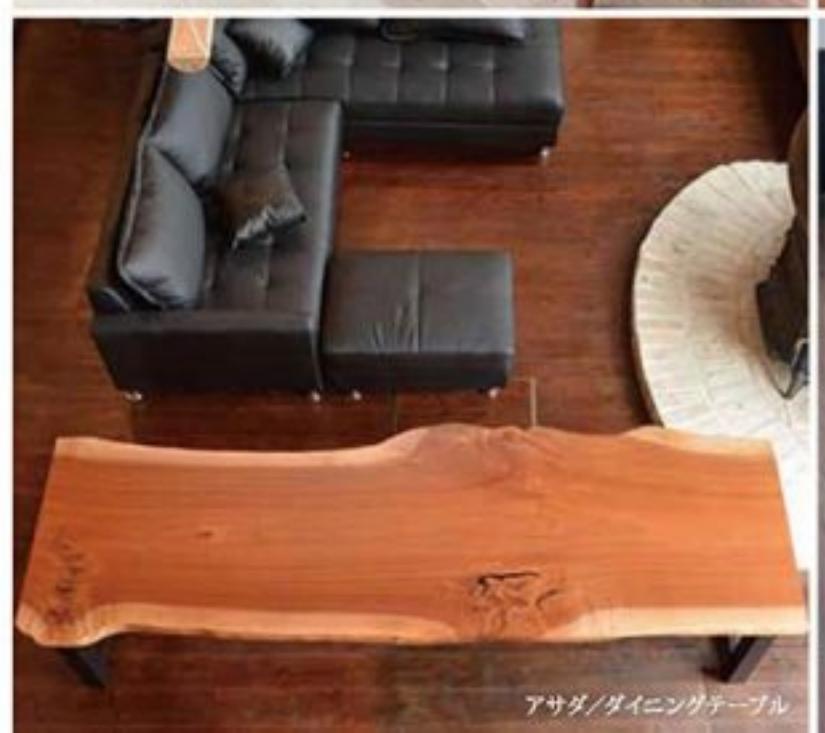
大自然の息吹を感じる空間に、
自然に集まり、会話が弾み、笑顔が生まれ、こころが通う。
それぞれの家族にとって、その幸せは世界でひとつ。
“円満”という世界一の光景。
時間を忘れさせる。かけがえのない時間が流れる。
未開の地も、街も、生活も、すべては自然の憲にある。
だから日常に木があると、人はぬくもりに気がつく。
暮らしの中の一枚板。
家族の幸せをあたためる、もっとも人にやさしい暖房かもしねない。



Dining



Dining





モンキーポッド/ダイニングテーブル



ウォールナット/ブックマッチテーブル



アバ/ダイニングテーブル



ブリンク/スタイリッシュテーブル



セペリ/テーブル・シートウッド/テーブル



セペリ/ダイニングテーブル



サクラ/接ぎテーブル



セイラウド/ダイニングテーブル



セペリ/ダイニングテーブル



チェリー/ダイニングテーブル



アサダ/ダイニングテーブル



アフリカンチェリー/ダイニングテーブル



ケヤキ/ダイニングテーブル



ウォールナット/ダイニングテーブル



クス/ダイニングテーブル



モンキーポッド/ダイニングテーブル



トチノキ／ダイニングテーブル



ウォールナット／ダイニングテーブル



ブイノ／ダイニングテーブル



オバンコール／ダイニングテーブル



ウォールナット／ダイニングテーブル



ウォールナット／ダイニングテーブル



ウォールナット／ダイニングテーブル



ボプラ／ダイニングテーブル



ウォールナット／ダイニングテーブル



オバンコール／ダイニングテーブル



ミズメザクラ／ダイニングテーブル



モンキーポッド／ダイニングテーブル



サベリマホガニー／ダイニングテーブル



トチノキ／ダイニングテーブル



トチノキ／ダイニングテーブル

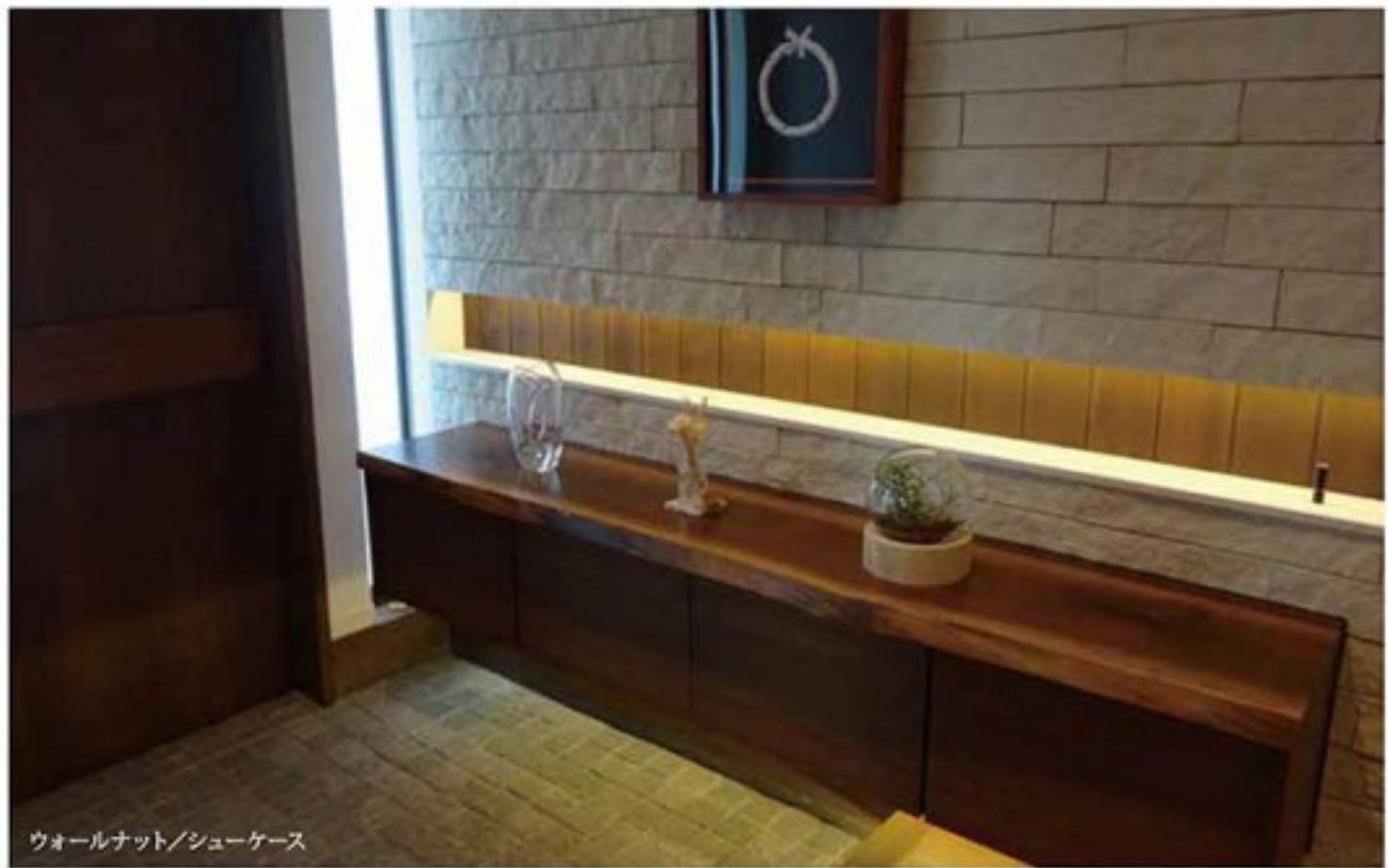
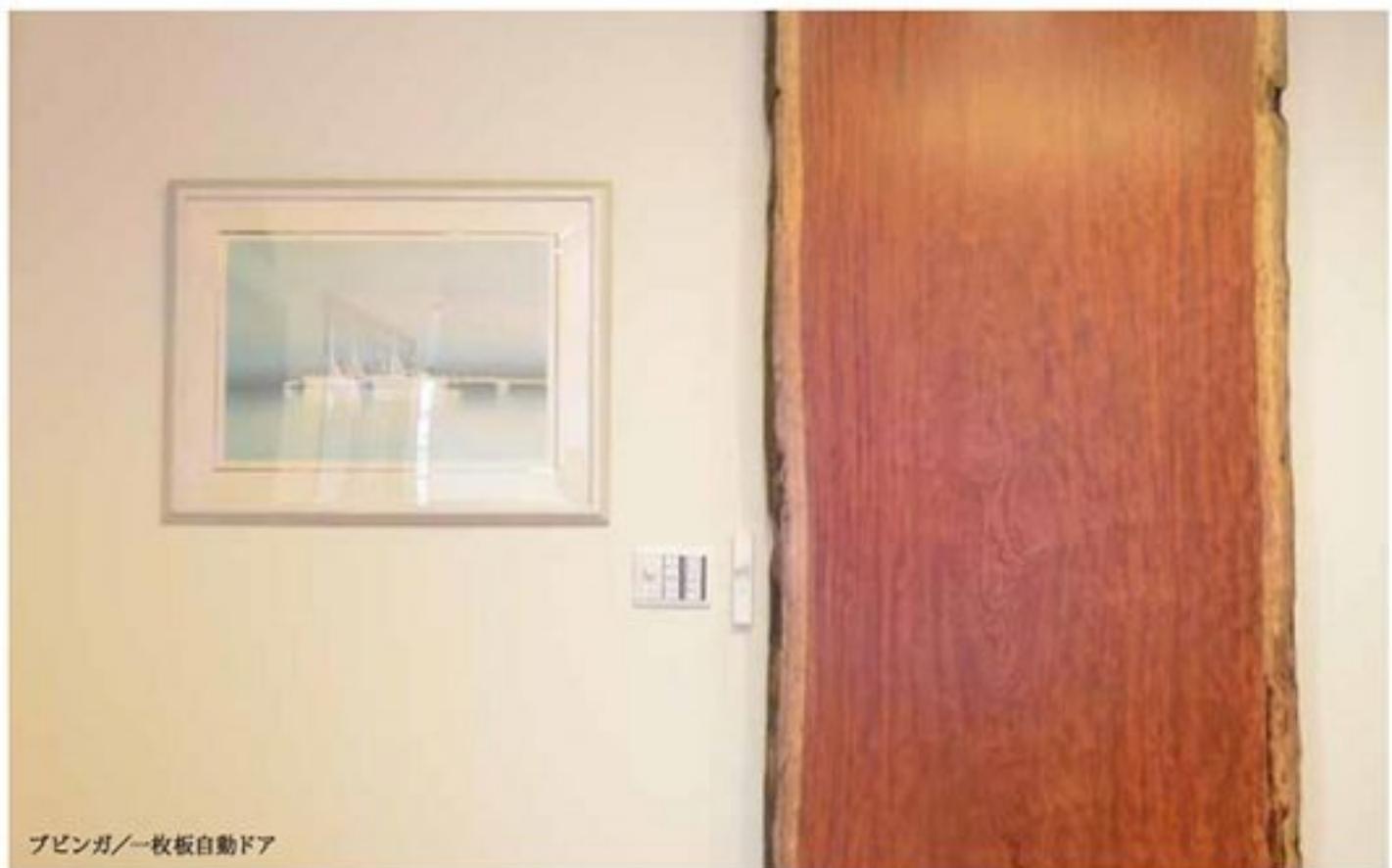


モンキーポッド／ダイニングテーブル

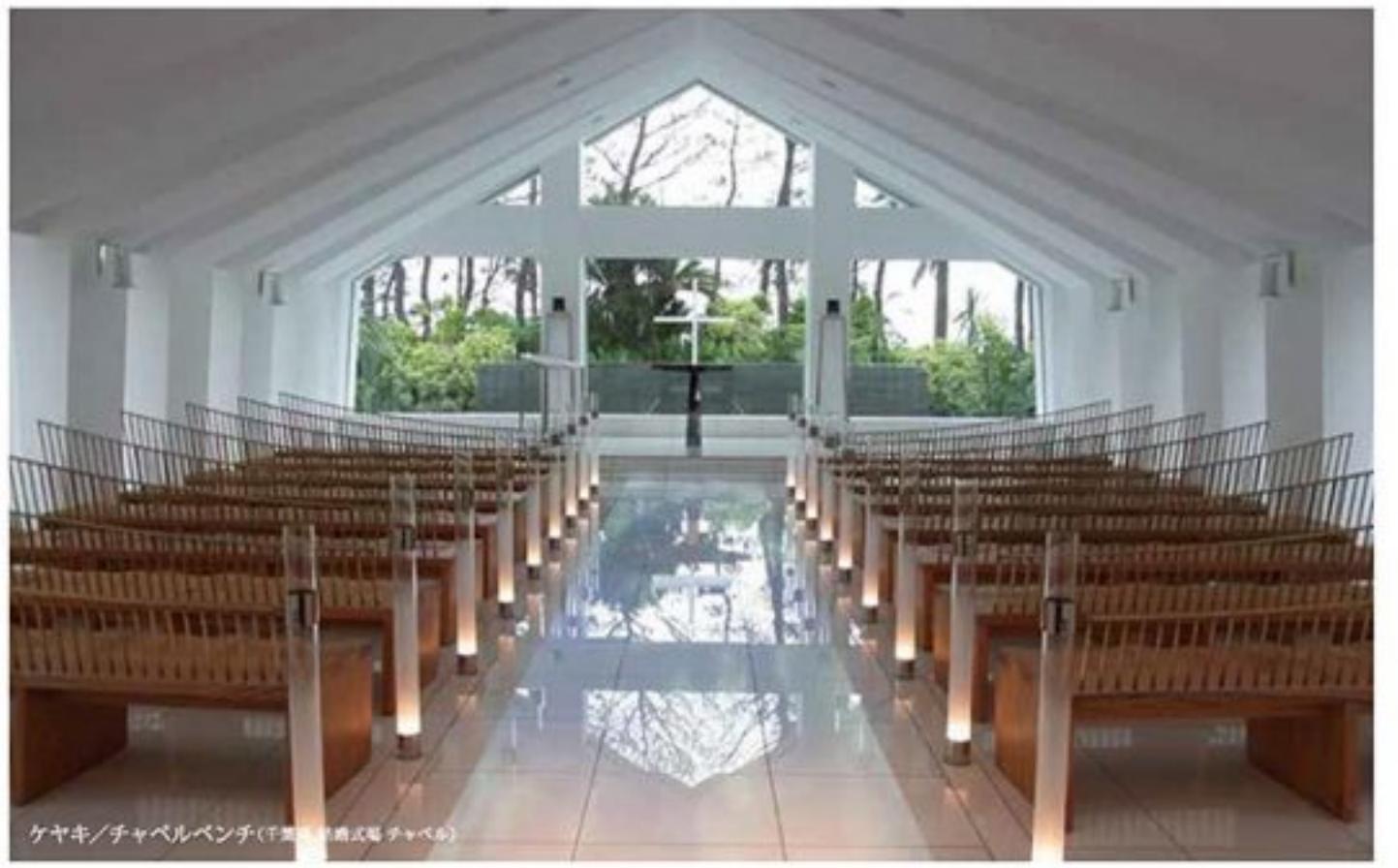
Living



Special



Public



Public



Office



Office



Media





Professional

銘木を求めて産地に赴き、経験に磨かれた六感で、「一枚板の資格」を見抜くバイヤー。
運ばれてきた丸太に、時間と手間をかけて、世界でひとつの家具を生み出すクラフトマン。
数百年を超える歳月が凝縮された一枚板の魅力を、オーナー様と分かち合うセールスマン。
MOKUBA のプロフェッショナルたちは、ひとつの想いで結ばれている。
それは、木のすべてを知り、一枚板のぬくもりを世界中に届けること。

Buyer

平井 修

木が呼んでくれる。木が結びつけてくれる。
いつしかそう思うようになりました。
木の目利きにマニュアルは存在しません。
あるのは誠意と経験、そして度胸。
買付け、製材する過程で、さまざまな樹種の特性が身につき、
木に対する感度は少しずつ高まります。
樹齢500年の木は、江戸時代以前から生きています。
その歳月を扱うという感謝の気持ちで、丹精を込めて加工し、
お客様の目に触れてもらうことが MOKUBA の使命。
その樹齢を活かすために、
ゆっくり手をかけて最後まで丁寧に仕上げる。
それが私たちの掲げる信念です。
一枚板に携わるすべての人々との信頼関係も、
木がつくってくれたと信じています。



Osamu
Hirai

Craftsman



中島 康明

一枚板に選ばれた材は、たいへん貴重なものです。
木、本来の風合いを損なわず、
できるだけ長く厚い加工を心がけています。
それが職人の気概です。
仕事の醍醐味は、世界の銘木に出逢えること、
原木の状態から製品にまで造り上げること。
「塗装が良い」など、クオリティの高さを認められた時は
まさに職人冥利に尽きます。
移り変わりの激しい今の時代に、
生産待ちという状況はすごいことです。
手に入るまでお待ちいただける唯一無二のモノを
提供できることを誇りに思います。
MOKUBAの一枚板は、代々使っていただける品質、
本物であることに自信を持っています。

*Yasuyuki
Nakashima*

Sales Manager



近藤 翔太

木の一生の中で、私たちが立ち会える期間はごく僅か。
その時間は貴重で、かけがえのないものです。
胸に刻んでいる言葉は“歳月”。
数百年を経た木のストーリーを伝えることができれば、
必ずお客様の心に響きます。
接客のモットーは、飾らない、テクニックに走らない、
誠心誠意、本音で話す。私たちの言葉は一枚板のメッセージです。
それは、クオリティに絶対の自信を持っているからできること。
木を敬う気持ちで結びついた多くの人々によって、
さまざまな工程を経て製品は生まれます。
そこまでの時間や手間を考えると、
一枚板は決して高い買い物ではありません。
多くのお客さまにご納得いただき、
喜びとともに使い続けられている現実に触れると、
本物の時代が来ていることを実感します。

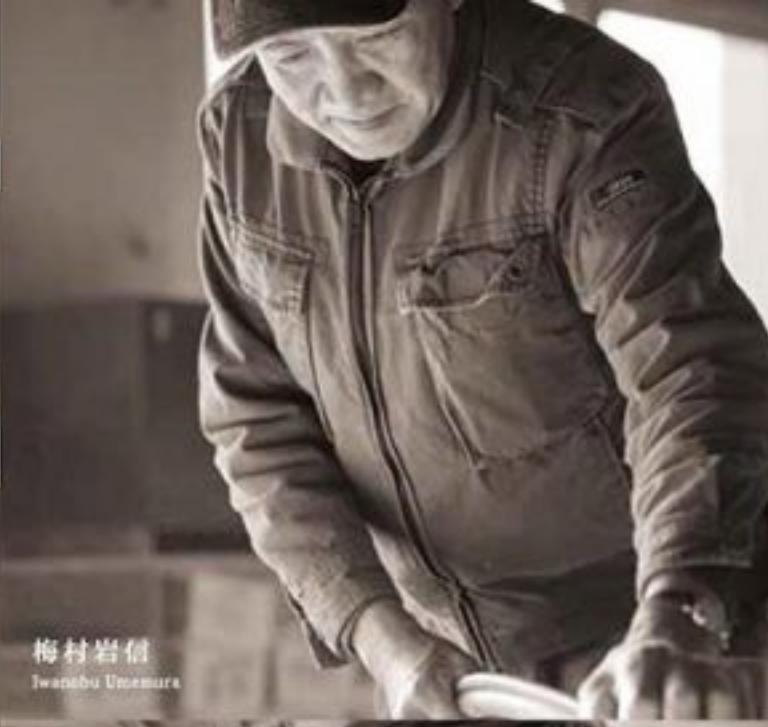
Shota
Kondo

Teamwork



世界にひとつの一枚板で、
世界でいちばんの工場を
めざします。

貴重な銘木を、扱う喜び。多くのお客さまに、
“この一枚だけ”的ぬくもりをお届けできる幸せ。
経験はさまざまですが、一枚板にかける情熱は同じ。
それぞれの役割を果たし、全員のチームワークで、
一枚板の「大川・間家具MOKUBA魂」を受け継いでいきます。





ATELIER MOKUBA

Welcome to

Kobe

feelln

happ

live

from th

make

eat

turn

nak

these trees lives



Gallery

世界の各地で、大地に根を張り生き抜いてきた銘木の数々。

多種多様な候補の中から、一枚板への資格を得た丸太が厳選される。

一本一本の異なる趣もさることながら、その幹から切り出される一枚板の表情はさらに多彩。

同じモノがふたつとないという、自然で至上の価値。

唯一無二の家具との出逢いは、悠久の歳月がもたらす奇跡。

産地である大川本店を拠点とする全国 8 カ所のギャラリーで、

すべて一点物の存在感を目撃することができる。

Claro Walnut
among walnut the root stock
the black walnut of north American
Production is a hybrid species grafted
the English Walnut European Walnut





ATELIER
MOKUBA
SEKI FURNITURE CO., LTD.



国内最大の家具産地、大川。歴史ある技術と、
備わった環境で生まれた一枚板のぬくもりを届けます。

ATELIER MOKUBA大川ギャラリーは、関家具大川デザインミュージアムの中にあります。
売り場面積約2000坪の広大な広さと多様なアイテムで、トータルコーディネートのご提案が可能です。
一枚板の自社工場を持ち、丸太の状態から乾燥中の材、加工工程、仕上がった製品まで
圧倒的なスケールを体感頂ける唯一のギャラリーです。
圧倒的な品揃えで、一枚板で作るライフスタイルをご提案致します。
「世界にひとつだけの一枚板」を是非、ご覧ください。
皆様のご来店、心よりお待ち申し上げております。

ATELIER MOKUBA 大川ギャラリー(本店)
関家具大川デザインミュージアム内

〒831-0033 福岡県大川市幡保172-3 ビル1F
TEL.0944-88-3511 FAX.0944-88-0230

●営業時間／10:00～18:00 ●定休日／年末年始





大都会・新宿から、一枚板という木のぬくもりを。
都会のお住まいと、暮らしの中に上質な一枚板をご提案致します。

ATELIER MOKUBA新宿ギャラリーは、住まいインテリア情報を網羅した
【リビングデザインセンターOZONE】内に店を構え、
一枚板と一緒に住まいをトータルコーディネート出来る恵まれた環境です。
OZONE館内にはインテリア・内装・建材・設備のショールームが
約25店舗集結。他県からアクセスの良い好立地です。
開放感のある店内でお気軽に一枚板をご覧ください。

ATELIER MOKUBA 新宿ギャラリー

〒163-1062 東京都新宿区西新宿3-7-1
新宿パークタワー・リビングデザインセンターOZONE 5F
TEL.03-3344-3551 FAX.03-3344-3553

●営業時間／10:30～19:00 ●定休日／水曜日(祝日除く) 夏期・年末年始



伝統的な建物と近代アートに囲まれた最大都市・横浜。
多彩な空間に安らぎを与えてくれる一枚板をご提案致します。

ATELIER MOKUBA横浜ギャラリーは、
全ギャラリーの中で最大面積を有し、圧倒的な品揃えに加え
日本最大級「10m」の一枚板を展示しています。
ゆとりある空間では、ダイニングのみならず、様々なシーンに合わせて
多種多様なご提案をさせて頂きます。
お客様にとって『最高の一枚』を見つけてみませんか？
皆様のご来店、心よりお待ち申し上げております。

ATELIER MOKUBA 横浜ギャラリー

〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町1-4 プライムメンツ横浜日本大通 1F
TEL.045-305-6691 FAX.045-305-6692

●営業時間／10:00～19:00 ●定休日／夏季・年末年始





都会の中で出会う異空間。
大自然、本物のぬくもりを大阪で。

ATELIER MOKUBA大阪ギャラリーは大阪のビジネス街、堺筋本町にあります。

店内は都会の喧騒の中にありながら、それを一切感じさせない静かな森のイメージ。

世界中から集められた色とりどりの銘木達が織り成す異空間が、
新たなインテリアをご提案致します。

大量生産・大量消費、目まぐるしく移り変わるデジタルな現代。

私たちは忘れかけていませんか？

本当に良いものを創る為には相応の時間と手間がかかります。

この地塊が100年、200年それ以上の歳月をかけて創り出した

本物の美しさを一人でも多くの方に感じて頂きたいと考えております。

ATELIER MOKUBA 大阪ギャラリー

〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町2-14 KDXレジデンス本町棟 2F
TEL.06-6948-5216 FAX.06-6948-5217

●営業時間／10:00～18:00 ●定休日／夏期・年末年始



ATELIER
MOKUBA
OSAKA GALLERY



海と山に囲まれた、みなとまち神戸。
六甲アイランドで出逢う、こだわりの一枚板。
緑溢れるゆったりとした空間で、世界の銘木との縁を結びます。

ATELIER MOKUBA神戸ギャラリーは、一枚板と緑溢れる店内で、
とても開放的でリラックスできる空間になっています。

お客様がゆっくりと時間をかけて一枚板との縁を感じていただけるよう、スタッフ一同心掛けております。

リビングの主役になるダイニングテーブルやソファの前の
センターテーブル、職人が真心込めて作った時計や木の小物など、
「無垢」をテーマに、ぬくもりを感じていただけるアイテムを
幅広く取り揃えております。

ATELIER MOKUBA 神戸ギャラリー

〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート 1F
TEL.078-891-3481 FAX.078-891-3482

●営業時間／10:00～19:00 ●定休日／夏期・年末年始



ATELIER
MOKUBA
KOBE GALLERY



新たな進化を迎える都市博多と、
大自然から生まれる一枚板が織りなす新しいインテリアの提案。

ATELIER MOKUBA博多ギャラリーは、

巨大な丸太をそのままの姿で製作したテーブルや、一枚板のカウンターなど驚きの一品を展示。

日々と進化する博多の街と共に、一枚板をどう魅せ、

どう活かして皆様にお届け出来るかが私達のテーマです。

国内外のお洒落なショップが集うキャナルシティ博多の真横に位置し、

共に都市博多の進化に貢献していきます。

唯一無二の一枚板を豊富に取り揃えたダイナミックな空間で、

皆様のご来店を心よりお待ちしております。

ATELIER MOKUBA 博多ギャラリー

T812-0018 福岡県福岡市博多区住吉2-1-1 パークアクシス博多 1F・2F
TEL.092-283-3126 FAX.092-283-3127

●営業時間／11:00～19:00 ●定休日／年中無休



トレンドを発信しつづける音楽と文化の街、天神。
末永く愛していただける、
2つと無い特別な一枚板とのめぐり逢いがここに。

ATELIER MOKUBA天神ギャラリーは、

スタッフ自ら大川の工場に足を運び、厳選した一枚板を取り揃えております。

一般のご家庭で使う一枚板に限らず、オフィスや飲食店などお客様の

ニーズに合わせた一枚板を、真心こめてご提案させていただきます。

本当に良いものを長く使っていただきたい。

そんな思いを持ってスタッフ一同、

唯一無二の特別な家具をご提案させていただきます。

ATELIER MOKUBA 天神ギャラリー

T810-0021 福岡県福岡市中央区今泉1-2-30 天神プレイスEAST棟 1F
TEL.092-717-8500 FAX.092-717-8501

●営業時間／11:00～19:00 ●定休日／年中無休





ATELIER
MOKUBA
AOYAMA GALLERY

PREMIUM



上質の空間で出会う、厳選された一枚板。
～東京・青山から世界へ、ぬくもりはひろがっていく～

ATELIER MOKUBA青山ギャラリーは、唯一の【PREMIUM】ギャラリーです。
全ギャラリーの中でも、特にここでしか見ることのできない一枚を吟味し、展示しております。
【美しい】・【希少性】・【バランスのとれたサイズ】の厳選された一枚板を、
上質の空間では是非ゆっくりとご堪能ください。
日々新しいもの、本物を生み出す、東京・青山。
この地で、一枚板を通じ最上のインテリアに触れてください。
スタッフ一同心よりお待ち申し上げております。

ATELIER MOKUBA 青山プレミアムギャラリー

〒107-0062 東京都港区南青山2-27-20 CGAビル 1F・2F
TEL.03-6721-1396 FAX.03-6721-1398

- 営業時間／11:00～20:00
- 定休日／夏季・年末年始



ATELIER
MOKUBA
AOYAMA GALLERY
PREMIUM

Okawa city, Fukuoka prefecture.

A boy who grew up in this town famous for its wood
aspired to fill the world with warmth.

The boy found a dream.

He traveled around the world to buy wood,
and taught himself everything he could about the material.
In the summer of 2011,
the boy started a business with his new friends.
That was the beginning of ATELIER MOKUBA.

Now aged 70, but still young at heart, the boy has a dream.

A dream to enrich people's lives around the world with "warmth."
The boy will continue his challenge.
And so will warmth spread from Okawa throughout
Japan, and to the world.

福岡県大川市。

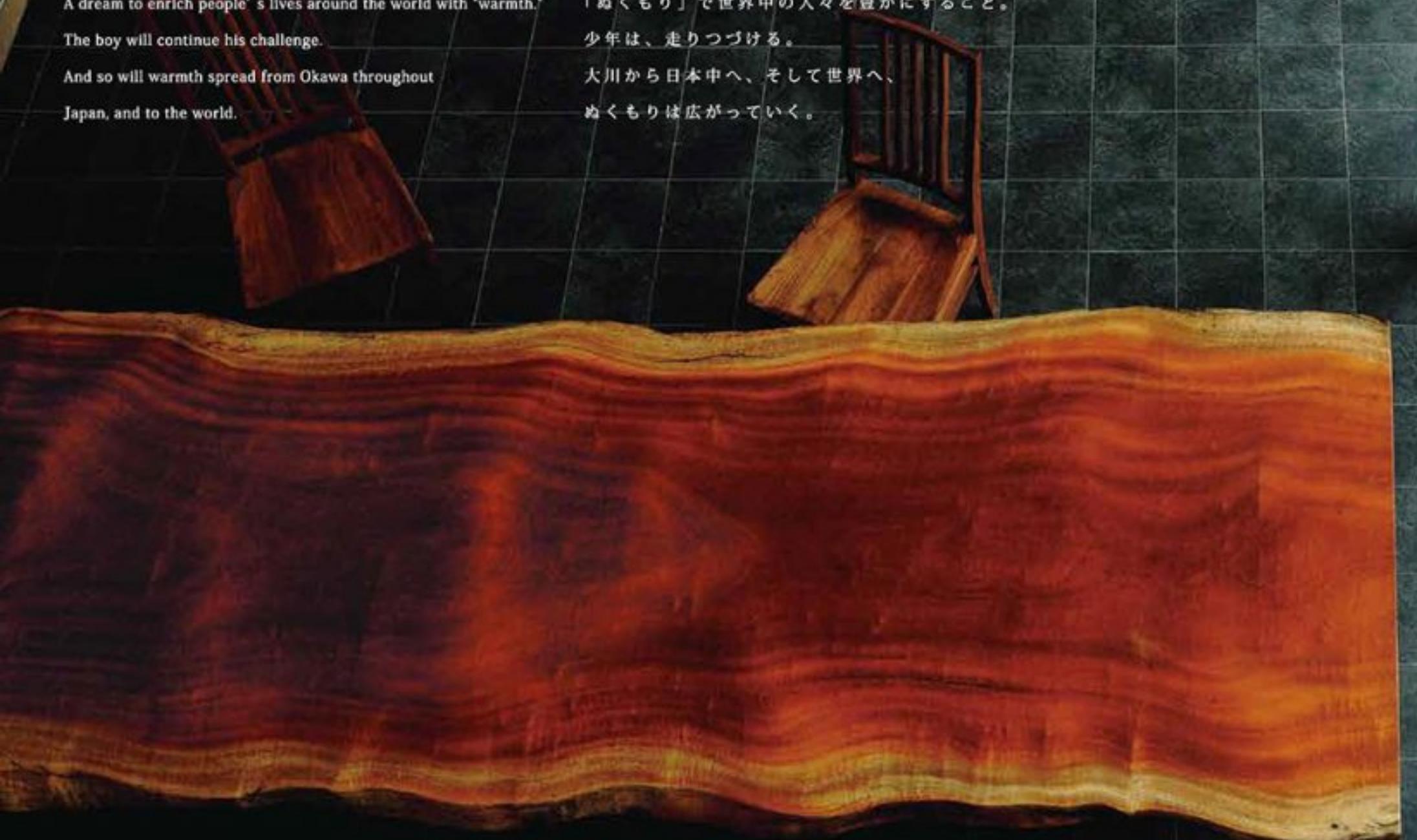
木の町に育った少年は、
世界中をぬくもりで豊かにしたいと思った。

その少年は、ひとつの夢を見つけた。

世界中を飛び回り、木材の買いつけに行き、
木のすべてを叩き込んだ。
そして少年は、平成23年の夏、
新しい仲間と事業を立ち上げた。
アトリエ木馬の始まりです。

70歳を超えた少年の夢。

「ぬくもり」で世界中の人々を豊かにすること。
少年は、走りつづける。
大川から日本中へ、そして世界へ、
ぬくもりは広がっていく。



Maintenance



ATELIER MOKUBA

安全に、長くお使いいただくための注意事項

- 製品の本来の目的以外でのご使用はご遠慮ください。テーブルの上に乗ったり、過度な荷重をかけると怪我や事故の原因となります。
- 屋内用に製作しておりますので、屋外では使用しないでください。
- 無垢材は経年により、色が変化します。特に日当たりの良い場所にある物は変化が大きくなります。ご注意ください。
- 製品はガタツキのない、水平な場所に設置してください。
- 床面のキズを防ぐため、カーペット等の保護材を敷いたり、製品の設置面に保護材(市販のフェルト等)を貼るなどして、床面を保護してください。床面に関する保護はお客様の管理責任となります。
- 温度差・湿度変化の激しい場所は避けて設置してください。また、エアコンやストーブ等の空調機器の影響を受けやすい場所も避けて設置してください。無垢の木は周囲の温度・湿度により収縮を行っています。周囲の環境の変化が大きいと割れや反りの原因となります。
- 熱いものを直接置かないでください。熱した鍋などの調理器具等は必ず鍋敷き等をご利用ください。
高温のものが塗装面に触れると変色の恐れがあります。
- オイル塗装のものには、濡れた物を直接置いたり、長時間放置しないでください。
シミや汚れの原因となります。水分が付いた場合はすぐに乾いた布で拭き取ってください。
濡れていない物でも白などは化学反応によって染みができる恐れがあります。
- アルコール、シンナー、ベンジン等、有機溶剤を含むものを製品に使用しないでください。変色・変形の原因となります。
- 本商品を壁、壁紙等に密着させないでください。変色や結露、カビの原因になります。
- 天板と脚はしっかりと固定してください。天板と脚を固定せずに使用すると怪我や事故の原因となることがあります。
- 冬場は乾燥しますので、加湿器をご使用ください。湿度は40~60%に保ってください。ひび割れや反りの防止に繋がります。

木の個性について

木には人と同じように個性があります。樹種や産地、樹齢はもちろん、同じ丸太から製材した一枚板でも同じものは一つとしてありません。同じ名前の木でも色の明るいもの、暗いもの、節があるもの、傷があるものなど様々です。それは樹が長い年月を過ごしてきた証であり、木が持つ個性です。だからこそ一枚板は「世界に一つのモノ」になるのです。ATELIER MOKUBAでは、木の個性を大事にし、出来る限り自然の姿のままを活かすように加工を行っています。人がデザインしたものではなく、一本の樹と自然が長い時間をかけたからこそ言葉にできない、魅力があるのだと思います。

一枚板・無垢天板の塗装について

ATELIER MOKUBAでは、ウレタン塗装とオイル塗装を行っています。

【オイル塗装】

木の表面に塗装膜を作らず、オイルを木の表面に染み込ませています。肌が直接木肌に触れることができるので、木の風合いやしっとりとした質感を感じることができます。反面、ウレタン塗装に比べると傷や汚れに対してデリケートな仕上げです。お客様ご自身でのメンテナンスが可能ですので、使い込む程に愛着や味が増すというメリットもあります。オイル塗装を選ばれる場合は細かな傷や汚れは余り気にされず、将来の【味】や【思い出】と思っていただければと思います。植物に水をあげるように、定期的にオイルを塗ってあげてください。最初の1年は半年に1回程度、2年目以降は1年に1回程度オイルを塗り重ねてあげてください。風合いが増し、より愛しい存在になっていくと思います。

【ウレタン塗装】

ウレタン樹脂の塗装膜を木の表面に作る仕上げです。ATELIER MOKUBAでは木の質感を殺さず、木目や色が活きるように、塗装を行っています。樹脂の膜が水や汚れから板を保護します。またATELIER MOKUBAの塗料はUVカットの効果もあるため、紫外線による変色も起こし難くなっています。3種類の塗料を表裏それぞれに薄く重ね塗りすることで、高い耐久性と美しい仕上がりを実現しています。通常のメンテナンスは乾拭きや水拭きで大丈夫ですが、万一、塗装膜が剥がれたり、割れてしまった場合は専門の設備を持つ職人による塗装が必要になります。メンテナンスフリーに使われたいというお客様向けの塗装です。

木の収縮に伴う割れ・反りについて

木は水分を含んでいます。この木の中の水分(含水率)は木が呼吸することにより変化します。木材の収縮は、木の水分の変化でもあります。私たちが使う木材は天然乾燥と人工乾燥を行い、含水率をコントロールしています。木材の乾燥には最大限の注意を払っていますが、ご使用いただく環境により、小さな割れや反りが発生する場合があります。天然木がゆえに生じた若干の変化(小さなヒビ、節の部分の小割れ、軽度の反り、補修部分の細かなズレ)が出る場合がございますので、予めご了承ください。

磨き直し・再塗装について

オイル塗装・ウレタン塗装のどちらでも磨き直し・再塗装をATELIER MOKUBAでは行っています。職人の手で塗装を一度剥ぎ、天板の研磨・補修を行います。表面を削ることで新しい木目や表情とも出会えます。一枚板・無垢天板ならではの醍醐味の一つです。新築、お引越し、お子さまの一人立ち、ご結婚などの人生の節目にお勧めしています。

*ATELIER MOKUBA製品のみの対応とさせていただきます。*送料はお客様のご負担とさせていただきます。

○Aランク：¥40,000 (天板の寸法が長さ1500mm未満、奥行き1200mm未満の物。)

○Bランク：¥50,000 (天板の寸法が長さ2500mm未満、奥行き1200mm未満の物。)

○Cランク：¥80,000 (天板の寸法が長さ3000mm未満、奥行き1200mm未満の物。)

*長さが3000mm以上の物や奥行きが1200mm以上の物に関しては、お問い合わせください。(TEL:0944-78-1843 受付時間／9:00~18:00)

*価格は全て消費税抜きの金額です。*購入後のカットやその他加工も受け付けておりますので、お問い合わせください。

大きな割れや打ち傷、反り等があった場合はお客様に確認を取りながら加工の方法を決めていきます。詳しくはお問い合わせください。

加工の内容により、天板のサイズ(主に厚み)、木目、色等が変化する場合があります。無垢材の特徴であることを予めご了承ください。

醍醐家具

沿革

昭和43年 4月 / 国家具開業
昭和50年 2月 / 小売店(現大川デザインミュージアム)開業
昭和57年 11月 / 資本金 1千万円にて社入化
昭和60年 6月 / 国家具カーゴ設立(ロジスティック部門)
平成 4年 7月 / ベガサスビル建設
平成 6年 7月 / 資本金 4千万円に増資
平成15年 1月 / 中小企業経営革新計画承認
平成15年 12月 / 資本金 1億4千万円に増資
平成16年 4月 / sembella 東京ショールーム開業
平成19年 1月 / CRASH SHOP オープン
平成19年 2月 / ISO 9001 本社認証取得
平成19年 2月 / 中小企業経営革新計画承認
平成19年 6月 / 大川デザインミュージアム設立
平成20年 11月 / C.I. 社章ベガサスマークの改定
平成22年 7月 / 新宿ショールーム開業
平成23年 5月 / 大阪ショールーム開業
平成23年 8月 / 工場木造開業
平成24年 6月 / TOCショールーム開業
平成24年 11月 / 醍醐天神に一枚板ギャラリー(ATELIER MOKUBA)開業
平成25年 1月 / 工場木造 第二工場開業
平成25年 5月 / グループ年商100億円突破
平成25年 6月 / 新宿ショールームを一枚板ギャラリー(ATELIER MOKUBA)に改称
平成25年 9月 / 青山に一枚板ギャラリー(ATELIER MOKUBA)開業
平成25年 11月 / CRASHGATE(みなどみらい)にオープン
平成26年 4月 / 日暮にライブオフィスオープン
平成26年 8月 / 横浜に一枚板ギャラリー(ATELIER MOKUBA)開業
平成26年 8月 / 代官山にフェデリコミオーブン
平成26年 9月 / (ATELIER MOKUBA)青山ギャラリーを青山プレミアムギャラリーに改称
平成26年 10月 / 仙台にCRASHGATEオープン
平成26年 12月 / 関山にCRASHGATEオープン
平成27年 1月 / 神戸に一枚板ギャラリー(ATELIER MOKUBA)開業
平成27年 1月 / 博多に一枚板ギャラリー(ATELIER MOKUBA)開業

Third Edition Published March 23, 2015

Artdirector Keiichiro Endo
Designer Kouichi Toda
Writer Yuji Ohno
Translation Gengo, Inc.
Photographer Boston / Keiichiro Endo
Mediator Toshiharu Kitago
Printing Diamond Shokusha Printing CO., LTD.
Publisher "ATELIER MOKUBA" Produced by SEKI FURNITURE CO., LTD.
170-5 Hataho, Okawa-shi, Fukuoka, Japan
Tel. +81 944-78-1843
Fax. +81 944-86-3000
e-mail:mokuba@sekikagu.co.jp

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying, recording or by any information storage and retrieval system, without written permission of the publisher.

Printed in Japan